

令和8年度

治水対策事業

昭和川河川整備工事

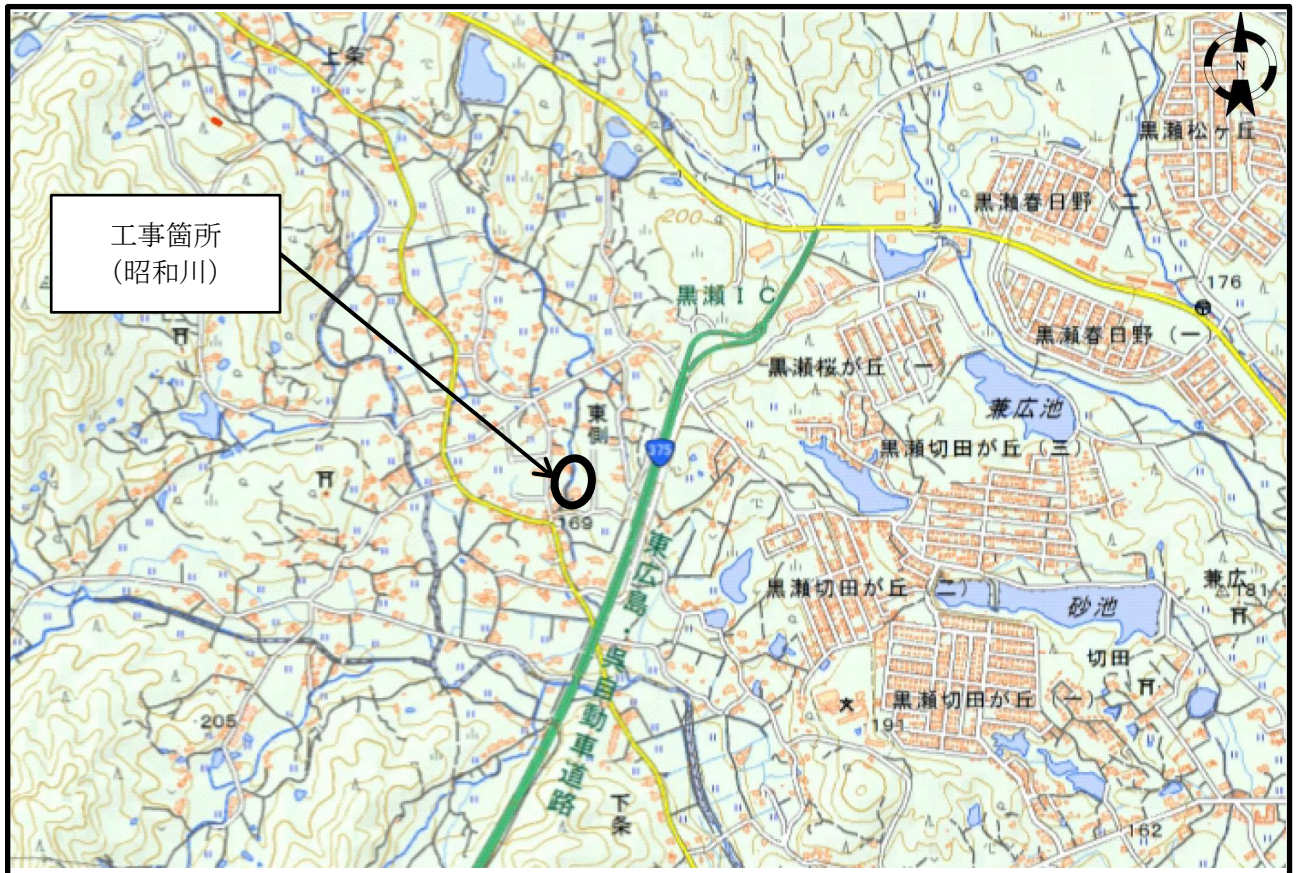
仕様書

施 工 場 所 東広島市黒瀬町津江

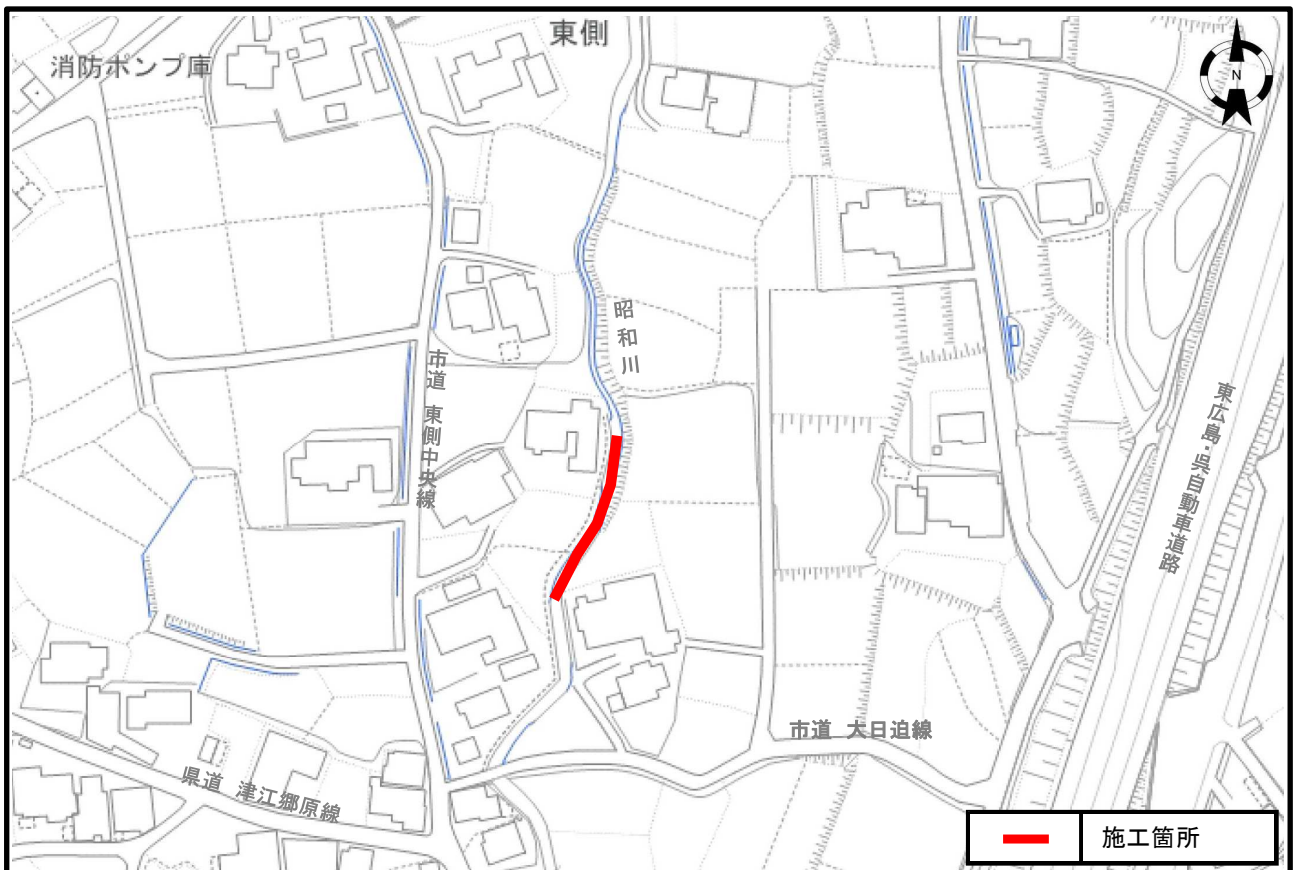
令和8年度 治水対策事業
昭和川河川整備工事

位 置 図

広 域 図



詳 細 図



特 記 仕 様 書

(昭和川河川整備工事)

第1章 総則

1. 適用
2. 前払金
3. 現場代理人の兼務
4. 現場作業終期日
5. 履行報告
6. 官公庁等への手続き等
7. 工事中情報共有システム（受注者希望型）
8. 熱中症対策に資する現場管理費の補正
9. 主任(監理)技術者及び現場代理人の配置について
10. 法定外の労災保険の付保
11. 週休2日適用工事等 週休2日
12. 建設副産物の取り扱いについて
13. 猛暑時間の施工回避
14. 猛暑日等を考慮した工期延長について
15. 熱中症による健康障害発生時の対応計画

第2章 工事材料

1. 見本・品質証明資料
2. 品質規格証明資料等

第3章 施工条件

1. 用地
 - (1) 借地
2. 公害対策
 - (1) 水替・流入防止施設
 - (2) 濁水・湧水処理
3. 安全対策
 - (1) 交通誘導警備員・警戒船・保安要員
 - (2) 架空線の防護管に要する費用について
4. 盛土・埋戻土
 - (1) 流用土(工事内流用)
5. 建設副産物
 - (1) 建設発生土(搬出)（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時たい積)）
 - (2) コンクリート殻（無筋）(搬出)

第4章 その他

1. 工事関係書類
2. 工事写真
3. 疑義の解決等
4. 仮設工
5. 工事の確認（農地）

特記仕様書

第1章 総則

1. 適用

本工事の施工にあたっては、「土木工事共通仕様書（令和7年8月）広島版（適用区分「広島」及び「広島県」）」及び東広島市制定の第15編下水道編(最新版)に基づいて実施しなければならない。
この場合においては、次のとおりとする。

- (1) 「広島県」とあるのは「東広島市」と読み替える。（ただし、第1編第1章第1節1-1-1-26第10項、第1編第1章第2節1-1-2-1第3項、1-1-2-8第1項、1-1-2-9第1項、1-1-2-10第1項、1-1-2-11第1項、第6項、第8項、1-1-2-14第2項、1-1-2-16第1項、第3項、第2編第1章第3節2-1-3-1、第3編第1章第2節3-1-2-3第2項においては読み替えない。）
- (2) 「建設工事請負契約約款」とあるのは「東広島市の建設工事請負契約約款」と読み替える。
- (3) 「土木工事監督規程」とあるのは「東広島市建設工事監督事務取扱要綱」と読み替える。
- (4) 「土木工事検査規程」とあるのは「東広島市建設工事検査規程」と読み替える。
- (5) 「建設工事執行規則第19条の1」とあるのは「東広島市建設工事執行規則第19条第1項」と、「建設工事執行規則第41条の2」とあるのは「東広島市建設工事執行規則第41条第2項」と読み替える。
- (6) 「広島県契約規則第2条の1」とあるのは「東広島市契約規則第2条第1項」と読み替える。
- (7) 「土木工事検査技術基準」とあるのは「東広島市の「土木工事検査技術基準」」と読み替える。
- (8) 「低入札価格調査制度事務取扱要綱」とあるのは「東広島市低入札価格調査制度事務取扱要領」と読み替える。
- (9) 「広島県の建設工事入札参加資格」とあるのは「東広島市の競争入札参加資格」と読み替える。
- (10) 広島県の「建設業者等指名除外要綱」とあるのは東広島市の「建設業者等指名除外基準要綱」と「建設業者等指名除外要綱別表第18号」とあるのは東広島市の「建設業者等指名除外基準要綱別表第22号」と読み替える。
- (11) 「建設工事における低入札価格調査制度事務取扱要綱」とあるのは「東広島市低入札価格調査制度事務取扱要領」と、「建設工事における低入札価格調査制度事務取扱要綱第10条」とあるのは「東広島市低入札価格調査制度事務取扱要領第11条」と読み替える。
- (12) 「県発注工事等における暴力団排除のための契約制限要綱」とあるのは「東広島市建設工事暴力団等排除要綱」と読み替える。
- (13) その他

編	章	節	条	見出し	項	特記及び追加仕様事項
1	1	2	5	工事の下請負	3から6まで	適用しない。
1	1	2	14	施工管理	1	適用しない。
1	1	2	16	環境対策	4	適用しない。
1	1	3	3	現場代理人及び主任技術者又は監理技術者	5から6まで	適用しない。
1	1	3	4	下請負及び契約の制限	1(2)	適用しない。
1	1	3	5	主要資材の購入		適用しない。
1	1	3	7	契約後VE工事		適用しない。
1	1	3	9	県産材の活用	(2)	適用しない。
1	1	3	10	工事現場の現場環境改善等		適用しない。
1	1	3	11	現場環境改善（ウィークリースタンス）の実施	(4)[2]から[7]まで	適用しない。
3	1	1	1	請負代金内訳書		適用しない。
3	1	1	2	工程表		適用しない。
3	1	1	7	工事完成図書の納品	2から6まで	適用しない。
3	1	1	8	技術検査	3から5まで	適用しない。
3	1	2	1	請負代金内訳書		適用しない。
3	1	2	2	工程表		適用しない。
3	1	2	5	工事完成図書の納品		適用しない。
3	1	2	6	提出書類	2	適用しない。
3	1	3	1	工事完成図書の納品		適用しない。
3	1	3	2	技術検査	2	適用しない。

2. 前払金

契約金額が50万円以上の建設工事の場合は前払金を請求することができる。前払金は請負代金の40%以内とする。また、契約に当たって契約約款特約事項第22項により中間前払金を選択するものにあつては、中間前払金は請負代金の20%以内とする。その他、前金払・中間前金払の適用は次の要領による。

- ・建設工事請負代金前金払実施要領
- ・建設工事請負代金中間前金払実施要領
- ・東広島市余裕期間制度適用工事に係る事務取扱要領

3. 現場代理人の兼務

- 1 現場代理人の兼務については、「技術者等の適正配置について」によるものとする。
 - 2 発注者は、受注者からの申請に基づき、兼務する各工事の内容、工程等を勘案し、現場代理人の兼務について承認の適否を決定し、承認する場合は現場代理人兼務承認書により、承認しない場合は現場代理人兼務非承認書に承認しない理由を記載の上、速やかに受注者に通知する。
 - 3 発注者は現場代理人の兼務について、次に掲げる事由に該当すると認めたときは、現場代理人兼務承認取消書により、その承認を取消すものとする。
 - (1) 兼務を予定する工事の発注者が兼務を承認しないことが明らかになったとき
 - (2) 兼務を承認した日から起算して14日(東広島市の休日を定める条例(平成元年東広島市条例第6号)第1条第1項に規定する市の休日を除く。)を経過した後においても、兼務先の発注者が兼務を承認したことを証する書面の写しが提出されないとき
 - (3) 兼務申請において、重要な事項について虚偽の申告をし、又は重要な事実の申告を行わなかったことが判明したとき
 - (4) 兼務の承認後、重要な事項や重大な状況の変化について報告を行わない等、必要な報告を怠ったことが判明したとき
 - (5) 著しい状況の変化により、兼務を承認することが適当でなくなったとき
 - (6) その他、発注者が兼務を承認することが適当でなくなったとき
 - 4 重要な事項について虚偽の申告を行う等、不適切な申請を行った者、又は、兼務の承認後に重要な事項や重大な状況の変化について報告を行わない等、必要な報告を怠った者に対しては、請負契約に基づく是正措置の請求や指名除外等の必要な措置を行うことがある。
- ※ 同一町内における町とは西条町、八本松町、志和町又は高屋町にあつては昭和49年4月20日前の町の区域とし、黒瀬町、福富町、豊栄町、河内町又は安芸津町にあつては平成17年2月7日前の町の区域とする。

4. 現場作業終期日

本工事の施工に当たっては、工期末の30日前までに、作業を終了しなければならない。

なお、現場作業終期日までに適時、速やかに「土木工事共通仕様書（令和7年8月）広島版」第1編1-1-1-23第2項第3号に記載してある出来高が確認できる資料を監督職員に提出しなければならない。

5. 履行報告

履行報告の提出にあたっては、実施工程表と平面図（施工済み箇所を着色）又は、進捗状況が確認できる写真を添付すること。なお、月締め報告とし、翌月7日までに提出すること。

6. 官公庁等への手続き等

受注者は、関係官公庁及びその他の関係機関との諸手続きにおいて許可、承諾等を得た場合はその書面(写し)を提出するものとし、更新手続き(許可内容が同じもの)の場合は、届出等の鑑のみとする。

7. 工事中情報共有システム（受注者希望型）

- (1) 本工事は、工事中情報共有システムの対象（受注者希望型）である。
- (2) 工事中情報共有システムを利用するにあたり、発注者に連絡の上、利用申込すること。
- (3) 本工事で使用する情報共有システムは次のとおり。

広島県工事中情報共有システム（一般社団法人 広島県土木協会）
<http://www.hdobokuk.or.jp/koujijyoushouhisutemu2.html>
- (4) 工事中情報共有システム利用に必要な費用は設計金額に含まれている。
- (5) 利用にあたっては「東広島市発注工事における広島県工事中情報共有システム利用実施要

領」に基づくこと。

- (6) 運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」に基づくこと。

この場合においては、次のとおりとする。

- 1) 「1.3.適用する基準」のうち、「土木工事監督規定（広島県）」および「土木工事監督実施要領（広島県）」は「東広島市建設工事監督事務取扱要綱」と、「土木工事検査規定（広島県）」とあるのは「東広島市建設工事検査規定」と、「土木工事検査技術基準（広島県）」とあるのは「土木工事検査技術基準（東広島市）」と読み替えるものとする。
- 2) 「CAD製図基準（国土交通省）」および「CAD製図基準に関する運用ガイドライン（国土交通省）」は適用しない。
- 3) 「4.検査」は適用しない。
- 4) 検査は、発注者と協議のうえ、紙媒体による検査と電子検査の併用とすることができるものとする。
- 5) 受注者は、工事中情報共有システムにより処理した工事完成図について、電子成果品として納品するほか、紙の成果品も納品すること。

8. 熱中症対策に資する現場管理費の補正

- (1) 本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事である。
- (2) 工期(工事の始期日から工事の終期日までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日、後片付け期間の合計をいう。なお、検査期間13日、年末年始6日間（12月29日～1月3日）、夏季休暇3日間（国民の祝日である山の日次の日から土曜日、日曜日、振替休日を除く3日間とする。）、工場制作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。）期間中の真夏日の状況に応じて、変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。
- (3) 真夏日とは、日最高気温が30度以上の日をいう。また、日最高暑さ指数（WBGT）が25度以上の日をいう。
ただし、夜間工事のみの場合は、作業時間帯の最高気温または最高暑さ指数（WBGT）を対象とする。
- (4) 気温の計測箇所及び結果は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温または環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。
- (5) 受注者は、工事期間中における気温の計測箇所、用いる計測値及び計測期間（計測開始日、計測終了予定日）を明記した施工計画書を工事着手前に提出し、計測結果を工事完成時までに監督職員に提出すること。
- (6) 受注者は、計測終了日について、工事完成時までに監督職員と協議するものとする。
- (7) 積算方法は次のとおりとする。
 - 1) 補正方法
ア 受注者より提出された計測結果の資料を基に、補正値を算出し現場管理費率に加算する。
なお、現場管理費率の補正は「積雪寒冷地域で施工時期が冬期となる場合の補正」、「緊急工事の場合」及び本補正値を合計し、2%を上限とする。
イ 真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期
ウ 補正値（%）＝真夏日率×1.2
 - 2) 補正値の計算結果は、パーセント表示で小数点3位を四捨五入して2位止めとする。
- (8) 受注者より、熱中症対策に資する現場管理費の補正が不要である旨の協議があった場合は、補正を行う工事から対象外とすることができる。
- (9) 検査職員から修補の指示があった場合、修補期間は対象外とする。

9. 主任(監理)技術者及び現場代理人の配置について

東広島市発注工事における主任(監理)技術者及び現場代理人の配置についての取り扱いは、「技術者等の適正配置について」によるものとする。

10. 法定外の労災保険の付保

- 1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。
- 2 受注者は、建設工事請負契約約款第47条に基づき、法定外の労災保険の契約締結をしたときは、その証券又はこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。
- 3 法定外の労災保険は、政府の労働者災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とす

るものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）全国建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、契約を締結しているものとする。

11. 週休2日適用工事等 週休2日

本工事は、週休2日適用工事（発注者指定型）であり、「東広島市週休2日適用工事等実施要領（最新版）」に従うこと。

なお、実施要領に基づき提出する必要がある様式「休日取得計画表」は「検査課HP＞施工関連資料＞週休2日適用工事等の実施について」に掲載している。

12. 建設副産物の取り扱いについて

本工事における建設副産物の取扱いについては、土木工事共通仕様書1-1-2-11 建設副産物のとおり取り扱うこととする。なお、「再生資源利用計画」、「再生資源利用促進計画」及び「実施書の提出」については、次のとおりとする。

1 再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画（5の確認結果票を含む）を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。

2 計画の掲示及び公表

受注者は、1の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること。

https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm

3 実施書の提出

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から5年間保存しなければならない。

4 工事現場の管理体制

受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。

5 建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成

受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面（確認結果票）を作成しなければならない。

※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。

なお、対象となる工事は請負代金額が100万円以上、または建設発生土の搬出が500m³以上の工事を対象とする。

(1) 工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壤汚染対策法（平成14年法律第53号）第3条第7項又は第4条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。

(2) 再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項

(1) 当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」という）第12条第1項、第16条第1項、第30条第1項又は第35条第1項の規定による許可を要する場合にあっては、当該許可を受けている。

(2) 当該行為が盛土規制法第21条第1項、第27条第1項、第28条第1項又は第40条第1項の規

定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。

- (3) 上記(1)、(2)に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土の搬出に関する事項

6 運搬業者への通知

受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。

7 確認結果票の掲示及び公表

受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

8 確認結果票の保管

受注者は、確認結果票を建設工事の完成後5年間保存するものとする。

9 建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求

受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。

- (1) 建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地
- (2) 建設発生土の搬出先の受注者の商号、名称又は氏名
- (3) 建設発生土の搬出元の名称及び所在地
- (4) 建設発生土の搬出量
- (5) 建設発生土の搬出が完了した日

10 建設発生土の搬入元への受領書の交付

受注者は、建設発生土を利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。

11 受領書の内容確認

受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。

12 受領書の保管

受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後5年間保存するものとする。

13 建設発生土の最終搬出先までの確認

受注者は、建設発生土が再生資源利用促進計画に記載した搬出先（次の(1)から(4)のいずれかに該当する搬出先を除く。）から他の搬出先へ搬出されたときは、速やかに、当該他の搬出先への搬出に関する9(1)～(5)に関する事項を記載した書面を作成するとともに、当該書面を当該再生資源利用促進計画に係る建設工事の完成後5年間保存するものとする。建設発生土が更に他の搬出先へ搬出されたときも、同様とする。

- (1) 国又は地方公共団体が管理する場所であって、受入れ完了後に当該国又は地方公共団体が受領書を交付する場合
- (2) 受注者の管理下にある他の工事現場で利用するために一時堆積する場合
- (3) スtockヤード運営事業者登録規定により国に登録されたStockヤード
- (4) 9の受領書の土砂の利用種別が「盛土利用等」である建設発生土受入地（再搬出しないもの）

13. 猛暑時間の施工回避

- 1 本工事は、現場環境に応じて猛暑時間帯の現場作業を回避し、作業の開始時間や終了時間を発注者と協議し設定できる工事である。

- 2 実施方法は次のとおりとする。

(1) 内容

ア 受注者は、現場環境に応じて猛暑時間帯の現場作業を回避し、作業の開始時間や終了時間を監督職員と協議し設定できる。

イ 作業時間を短縮した場合は、短縮時間に応じて、工期を延長することができるものとする。

ウ 工事における現地の立会等については、監督職員の勤務時間に合わせるものとする。

エ 対象期間は、6月1日から9月30日までとする。

(2) 工期延長日数の算出方法

工期の延長日数^{※1}(日)＝短縮時間(時間)×対象期間^{※2}(日)÷8(時間)

なお、猛暑日等による作業不能日とは、別に考慮できるものとする。

※1 小数第1位を切り上げるものとする。

※2 現場閉所日を含む。

3 作業時間の変更に伴う工事費の増額については、設計変更の対象としない。

14. 猛暑日等を考慮した工期延長について

1 本工事は、工期に「猛暑日等による作業不能日」として、休日(土日、祝日、年末年始休暇及び夏期休暇)、降雨降雪日及び猛暑日日数を59日見込んでいる。

「猛暑日等による作業不能日」＝施工に必要な実日数×雨休率

雨休率(休日、降雨降雪日及び猛暑日日数による作業不能日を見込むための係数)： 0.78

雨休率に見込んでいる作業不能日は、次のとおりである。(過去5年間の気象庁及び環境省のデータより年間の平均発生日数を算出)

(1) 1日の降雨・降雪量が10mm/日以上の日： 31日/年

(2) 8時から17時までのWBGT値が31以上の時間を足し合わせた日数： 5日/年

2 ・著しい悪天候や気象状況より「猛暑日等による作業不能日」が当初見込んでいる日数と著しく乖離し、かつ作業を休止せざるを得なかった場合には、受注者は監督職員へ工期の延長変更を協議することができる。

・受注者は、協議の際に気象庁及び環境省の計測データ等を監督職員へ提出すること。計測データは、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所及び環境省が公表している観測地点を用いることを標準とする。

なお、提出する必要がある様式「猛暑日等による作業不能日算出表」は「広島県の調達情報HP>公共工事等の情報_様式集>建設工事関係_その他契約関係様式」に掲載している。

・費用は、工期延長日数に応じて「工事における工期の延長等に伴う増加費用の積算」(土木工事標準積算基準書(共通編)第I編総則 第9章)に基づき増加費用を積算し、変更契約において計上する。

15. 熱中症による健康障害発生時の対応計画

1 猛暑による厳しい環境下での現場作業[※]が見込まれる工事を対象とする。

※WBGT28度以上又は気温31度以上の環境下で、連続1時間以上又は1日4時間を超える作業

2 受注者は、熱中症のおそれがある労働者を把握した場合に、迅速かつ的確な判断ができるよう、「緊急連絡網、緊急搬送先の連絡先や所在地」及び「作業離脱、身体冷却、医療機関への搬送等の熱中症による重篤化を防止するために必要な措置の実施手順」などを施工計画書の「緊急時の体制及び対応」項目に記載するとともに、工事関係者へ周知すること。

第2章 工事材料

1. 見本・品質証明資料

受注者は、次に示す材料又は監督職員が指示する材料について、見本又は品質を証明する資料を、材料を使用するまでに監督職員に提出するものとする。また、材料の購入は監督職員の確認を受けた後に行うものとする。

区 分	材 料 名	摘 要
プレキャスト製品	セメントコンクリート製品一般	J I S製品以外
	コンクリートブロック	J I S製品以外
その他	レディーミクストコンクリート	

2. 品質規格証明資料等

受注者は、工事に使用した次に示す材料又は監督職員が指示する材料の品質を証明する試験成績表、性能試験結果、ミルシート等の品質規格証明書を監督職員に提出するものとする。

区 分	材 料 名	摘 要
プレキャスト製品	セメントコンクリート製品一般	J I S製品以外
	コンクリートブロック	J I S製品以外
その他	レディーミクストコンクリート	

第3章 施工条件

1. 用地

(1) 仮設道用地

あらかじめ市が依頼し承諾を得た土地があるため、次の条件により使用すること。

場所	黒瀬町津江404-1, 424-1, 433, 435-1
期間	工事期間中
使用条件	契約後直ちに仮設道使用範囲を明示し、残地で耕作が可能な状態にすること。
復旧方法	原形復旧

2. 公害対策

(1) 水替・流入防止施設

内容 仮締切工及びポンプ排水、仮水路工の施工を見込んでいる。

(2) 濁水・湧水処理

内容 濁水処理の施工を見込んでいる。

3. 安全対策

(1) 交通誘導警備員・警戒船・保安要員

交通誘導警備員 ・交通誘導警備員は見込んでいない。ただし、現場条件の変更等により、交通誘導警備員の配置が必要となった場合には、事前に監督職員と協議を行った上で変更対象とする。

(2) 架空線の防護管に要する費用について

工事区域上空の架空線の防護管に要する費用については、現在見込んでいない。

架空線に近接した工事の施工に当たって、架空線管理者又は防護管施工会社（以下、「架空線管理者等」という）との協議により、架空線管理者等から防護管に要する費用負担を求められた場合、工事打合せ簿により監督職員と協議し、設計変更の対象とする。

設計変更の対象として認められる場合は、架空線管理者等からの見積書を提出すること。

4. 盛土・埋戻土

(1) 流用土(工事内流用)

本工事の施工により発生する土のうち、 80m³(地山土量) については当該工事の施工に流用するものと見込んでいる。

5. 建設副産物

(1) 建設発生土(搬出) (建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時たい積))

当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時たい積)のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費(平日の受入費用)の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時たい積)を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用(単価)は変更しない。

ただし、災害復旧工事において、市が公募により決定した「災害発生土民間受入先」と受入について土質や搬出スケジュール等の協議が整えば、搬出先を「災害発生土民間受入先」に変更する場合がある。

当該工事で見込んでいる再資源化施設、運搬距離

【砂・砂質土・礫質土】

(名称)	光陽建設株式会社建設発生土リサイクルプラント
(所在地)	東広島市黒瀬町津江字イラスケ21852-5
(運搬距離)	4.4 k m

【粘性土】

(名称)	永億林業株式会社苗代町重役造成工事
(所在地)	呉市苗代町字重役1470-1
(運搬距離)	10.5 k m

(2) コンクリート殻（無筋）（搬出）

当該工事により発生するコンクリート殻（無筋）は、広島県制定の再資源化施設一覧表に掲載されている施設に搬出するものとする。

搬出先として、運搬費と受入費(平日の受入費用)の合計が最も経済的になる再資源化施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き処分に要する費用(単価)は変更しない。

また、運搬距離は 4.4 k m を見込んでいる。

第4章 その他

1. 工事関係書類

(1) 工事関係書類の作成は、東広島市建設工事関係書類作成要領「土木工事編」によるものとする。

(2) 工事関係書類の提出は、「契約関係書類」1部、「施工管理書類」は、工事打合せ簿による場合は2部、その他による場合は1部とする。

2. 工事写真

工事写真の撮影に当っては、広島県制定「写真管理基準（令和7年8月）」によるものとし、納品に当っては、電子媒体又は紙媒体、情報共有システム登録のいずれかと、紙媒体のダイジェスト版（着手前及び完成、主たる工種の施工状況）とする。

なお、電子納品物は「広島県電子納品実施要領」に準拠し、作成すること。

3. 疑義の解決等

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督職員と協議し決定すること。

4. 仮設工

仮設工（任意）については、事前に設置方法を施工計画書にまとめ、監督職員へ提出すること。

なお、仮設方法については、正当な理由がある場合は、請負代金額の変更対象とする。

5. 工事の確認（農地）

当該農地の施工箇所及び仮設箇所、作業ヤード等は、現場作業完了後に地権者等による立会確認を行うこと。また、確認結果を監督職員に提出すること。

工事数量総括表

頁0 -0001

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
本工事費					
築堤・護岸		式		1	レベル1
河川土工		式		1	レベル2
掘削工		式		1	レベル3
掘削	礫質土、粘性土	m3		190	レベル4
盛土工		式		1	レベル3
路体(築堤)盛土		m3		20	レベル4
法面整形工		式		1	レベル3
法面整形(切土部)	ブロック背面部	式		1	レベル4
法面整形(盛土部)		m2		70	レベル4
残土処理工		式		1	レベル3
土砂等運搬	礫質土、粘性土	m3		190	レベル4
残土等処分		m3		190	レベル4
法覆護岸工		式		1	レベル2
作業土工		式		1	レベル3
床掘り	礫質土	式		1	レベル4
埋戻し	土砂	式		1	レベル4
Coブロック工(Coブロック積)		式		1	レベル3

工事数量総括表

頁0 -0002

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
コンクリートブロック基礎	σ ck=18N/mm2, B430 H250 基礎碎石有り	m		105	レベル4
コンクリートブロック積	控え35cm 裏Coなし σ ck=18N/mm2	m2		178	レベル4
胴込・裏込材(碎石)	RC-40	m3		84	レベル4
天端コンクリート	σ ck=18N/mm2	m		102	レベル4
調整コンクリート	σ ck=18N/mm2	m		105	レベル4
護岸付属物工		式		1	レベル3
1号小口止工	σ ck=18N/mm2 B=300 H=2140	箇所		1	レベル4
5号小口止工	σ ck=18N/mm2 B=300 H=2130	箇所		1	レベル4
14号小口止工	σ ck=18N/mm2 B=300 H=1950	箇所		2	レベル4
1号間切工	σ ck=18N/mm2 B=300 H=1950	箇所		2	レベル4
3号嵩上工	σ ck=18N/mm2 H=0~100mm	m		18	レベル4
すりつけ工	大型土のう袋	式		1	レベル4
植生工		式		1	レベル3
張芝	人工張芝 ワラ付	m2		70	レベル4
根固め工		式		1	レベル2
作業土工		式		1	レベル3
基面整正		式		1	レベル4
底張工		式		1	レベル3

工事数量総括表

頁0 -0003

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
1号底張工	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m		53	レベル4
止水コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	箇所		1	レベル4
付帯道路工		式		1	レベル2
作業土工		式		1	レベル3
床掘り	礫質土	式		1	レベル4
埋戻し	土砂	式		1	レベル4
コンクリート舗装工		式		1	レベル3
路盤工	RC-40	m ²		32	レベル4
コンクリート舗装	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$ t=70mm	m ²		29	レベル4
床版工		式		1	レベル3
1号床版工	T-2 B1200×L4400×H150mm	箇所		1	レベル4
1号床版下部工	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$ B1200×H670	箇所		2	レベル4
水路工		式		1	レベル2
作業土工		式		1	レベル3
床掘り	礫質土	式		1	レベル4
埋戻し	土砂	式		1	レベル4
集水桝・マンホール工		式		1	レベル3
1号集水桝	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$ B600-L600-H750	箇所		1	レベル4

工事数量総括表

頁0 -0004

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
2号集水桝	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$ B500-L500-H700	箇所		1	レベル4
3号集水桝	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$ B500-L500-H700	箇所		1	レベル4
田面排水工	H=800	箇所		1	レベル4
暗渠工		式		1	レベル3
暗渠排水管	VU ϕ 350	m		2	レベル4
暗渠排水管	VP ϕ 100	m		0.8	レベル4
暗渠排水管	VP ϕ 150	m		1	レベル4
暗渠排水管	VP ϕ 300	m		5	レベル4
構造物撤去工		式		1	レベル2
構造物取壊し工		式		1	レベル3
コンクリート構造物取壊し	無筋	m ³		92	レベル4
排水構造物撤去工		式		1	レベル3
暗渠排水管撤去		m		0.8	レベル4
運搬処理工		式		1	レベル3
殻運搬	Co殻（無筋）	m ³		92	レベル4
殻処分	Co殻（無筋）	t		217	レベル4
仮設工		式		1	レベル2
工事用道路工		式		1	レベル3

工事数量総括表

頁0 -0005

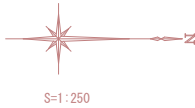
費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
工事用道路3		式		1	レベル4
工事用道路4		式		1	レベル4
土留・仮締切工		式		1	レベル3
土のう		式		1	レベル4
水替工		式		1	レベル3
ポンプ排水		式		1	レベル4
仮水路工		式		1	レベル3
暗渠排水管		式		1	レベル4
※※直接工事費※※					
運搬費					
運搬費		式		1	レベル2
運搬費		式		1	レベル3
仮設材運搬費		式		1	レベル4
共通仮設費率分					
※※共通仮設費計※※					
※※純工事費※※					
現場管理費					
※※工事原価※※					

工事数量総括表

頁0 -0006

[illegible]

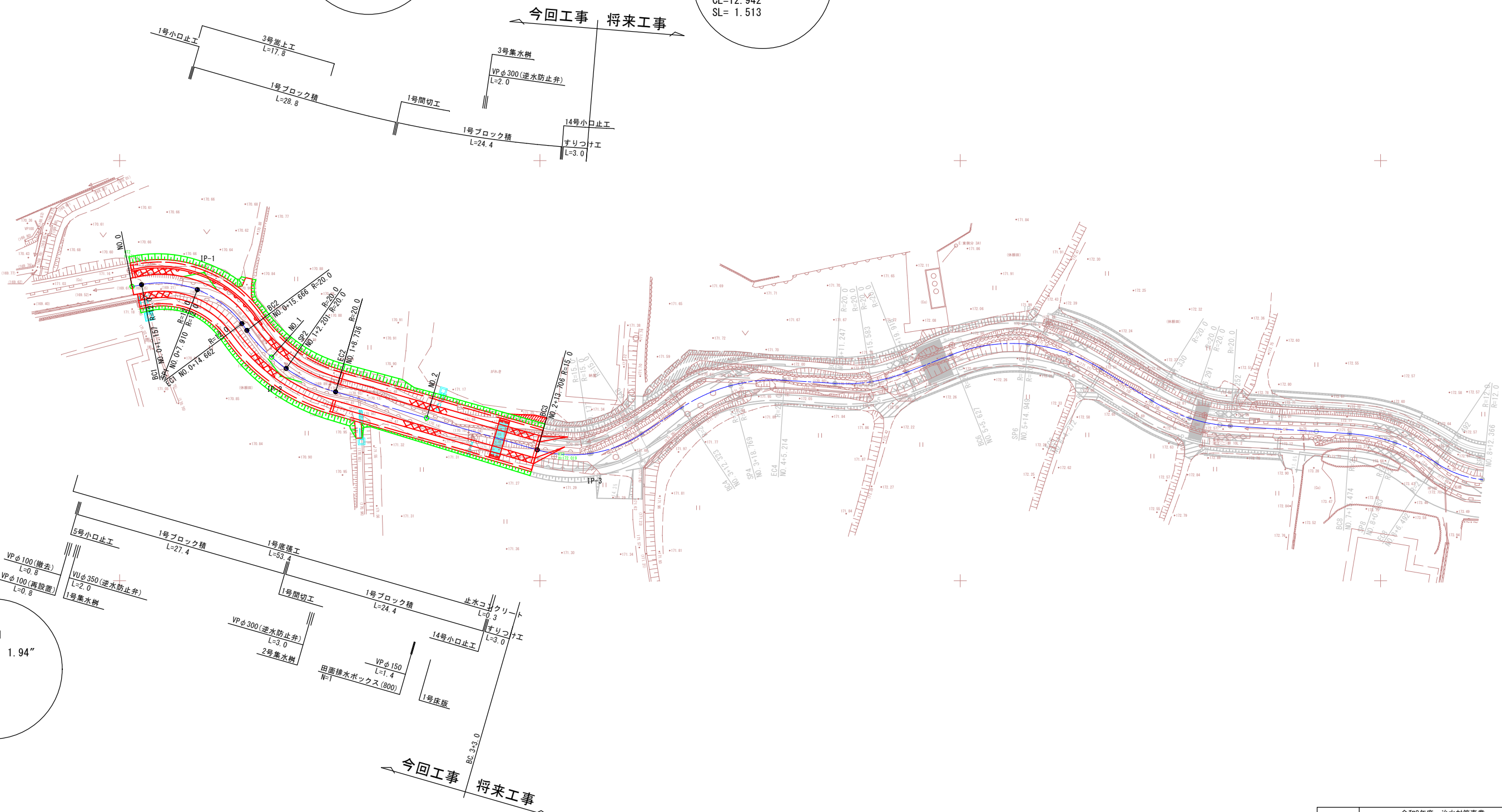
計画平面図



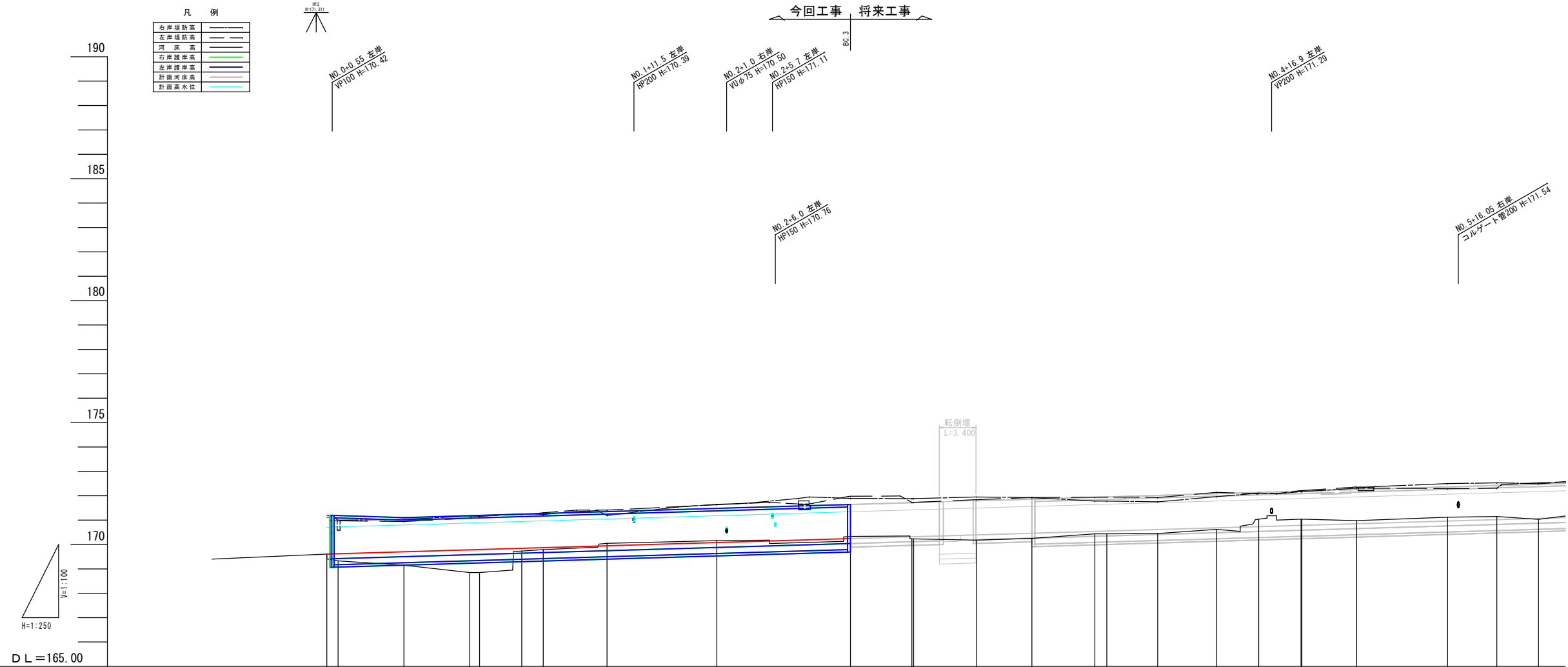
IP-2
IA=37° 26' 32.47"
R =20.000
TL= 6.778
CL=13.070
SL= 1.117

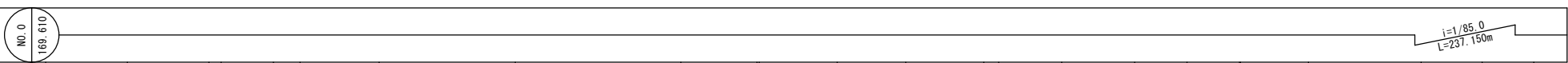
IP-3
IA=49° 26' 10.32"
R =15.000
TL= 6.905
CL=12.942
SL= 1.513

IP-1
IA=64° 29' 1.94"
R =12.000
TL= 7.569
CL=13.505
SL= 2.188



工事名	令和8年度 治水対策事業 昭和川河川整備工事		
図面名	計画平面図		
作成年月日			
縮尺	図 示	図面番号	1 / 13
会社名			
事業者名	東広島市		



勾 配 図																					
計 画	右 岸 計 画 高	NO. 0+0.300 171.209 171.190 NO. 0+0.450 171.209 171.189 169.610 169.624 169.610																			
	左 岸 計 画 高	NO. 0+0.450 171.209 171.189 169.610 169.624 169.610 171.103 171.182 171.194 171.245 171.271 171.481 171.642 171.716 171.718 171.937 171.951 172.013 172.083 172.135 172.186 172.186 172.253 172.362 172.422 172.472																			
	計 画 河 床 高	169.610 169.624 169.610 169.782 169.794 169.845 169.871 170.081 170.242 170.316 170.316 170.537 170.551 170.613 170.683 170.725 170.786 170.786 170.853 170.962 171.022 171.072																			
現 況	右 岸 堤 防 高	171.20 171.12 171.09 171.08 171.08 171.23 171.65 171.89 171.92 171.78 171.78 171.75 171.96 172.11 172.17 172.17 172.31 172.50 172.53 172.49																			
	左 岸 堤 防 高	171.12 170.99 170.94 171.08 171.08 171.23 171.65 171.89 171.92 171.78 171.78 171.75 171.96 172.11 172.17 172.17 172.31 172.50 172.53 172.49																			
	河 床 高	169.61 169.33 169.15 168.85 168.85 169.73 170.05 170.16 170.32 170.44 170.44 170.45 170.62 171.04 171.04 171.04 171.08 171.12 171.15 171.32																			
地 盤 高		169.61 169.42 169.19 170.59 170.59 169.85 170.07 170.16 171.89 171.88 171.94 171.94 170.52 170.62 171.04 171.04 171.00 171.87 171.20 171.32																			
追 加 距 離		0.000 1.157 7.910 14.682 15.686 20.000 22.201 28.736 40.000 53.706 60.000 60.177 66.648 72.323 78.789 80.000 85.214 91.247 95.582 98.918 100.000 105.626 114.949 120.000 124.272																			
区 間 距 離		0.000 1.157 6.753 6.752 1.004 4.334 2.201 6.535 11.264 13.706 6.294 0.177 6.471 5.675 6.446 1.231 5.214 6.033 4.336 4.335 0.092 5.626 9.323 5.051 4.272																			
測 点 名		NO. 0 BC. 1 SP. 1 EC. 1 BC. 2 NO. 1 SP. 2 EC. 2 NO. 2 BC. 3 NO. 3 SP. 3 EC. 3 BC. 4 SP. 4 NO. 4 EC. 4 BC. 5 SP. 5 EC. 5 NO. 5 BC. 6 SP. 6 NO. 6 EC. 6																			
曲 線		IP. 1 IA=64-29-02 R=12.000 TL=7.569 CL=13.505 SL=2.188 IP. 2 IA=37-26-32 R=20.000 TL=6.778 CL=13.070 SL=1.117 IP. 3 IA=49-26-10 R=15.000 TL=6.905 CL=12.942 SL=1.513 IP. 4 IA=36-55-46 R=20.000 TL=6.678 CL=12.891 SL=1.086 IP. 5 IA=24-50-24 R=20.000 TL=4.405 CL=8.671 SL=0.479 IP. 6 IA=53-25-02 R=20.000 TL=10.063 CL=18.646 SL=2.389																			

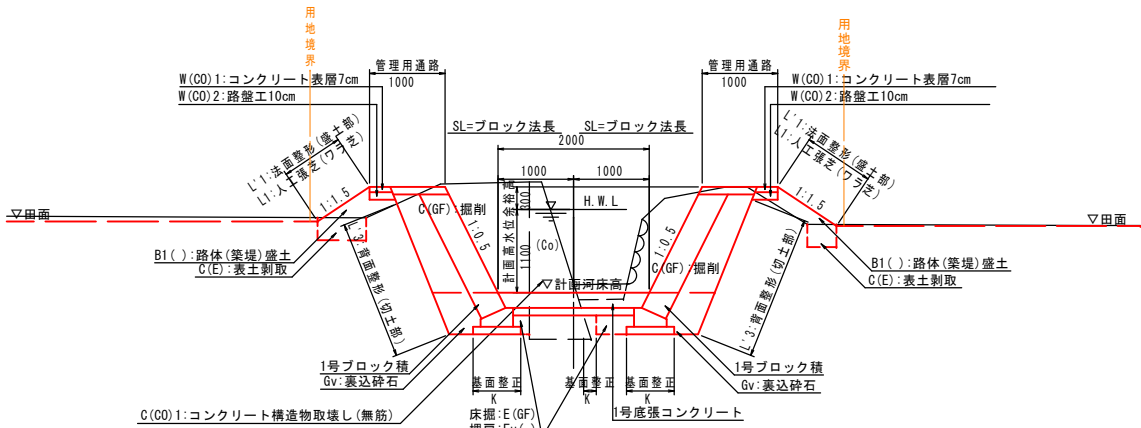
工事名	令和8年度 治水対策事業 昭和川河川整備工事		
図面名	縦断面図		
作成年月日			
縮尺	図 示	図面番号	2 / 13
会社名			
事業者名	東広島市		

凡 例		
種 別	細別・規格	単位
掘削工	C(GF):掘削(土砂)	m ³
	C(E):掘削(表土剥取)	m ³
盛土工	B1(1):路体(築堤)盛土(施工幅員2.5m未満)	m ³
	B1(2):路体(築堤)盛土(施工幅員2.5m以上4.0m未満)	m ³
	B1(3):路体(築堤)盛土(施工幅員4.0m以上)	m ³
	B2:畦畔盛土	m ³
	B(E):盛土(粘性土)	m ³
作業土工	E(GF):床掘(土砂)	m ²
	Fu(A):埋戻し(最小埋戻幅4m以上)	m ³
	Fu(B):埋戻し(最大埋戻幅4m以上)	m ³
	Fu(C):埋戻し(最大埋戻幅1m以上4m未満)	m ³
	Fu(D):埋戻し(最大埋戻幅1m未満)	m ³
	Fu(L):埋戻し(精進みルーズ)	m ³
	K:基面整正	m ²
法面整形工	L'1:法面整形(盛土部)	m ²
	L'2:法面整形(切土部 土砂)	m ²
	L'3:背面整形(切土部)	m ²
植生工	L1:人工張芝(ワラ芝) 盛土部	m ²
	L2:人工張芝(ワラ芝) 切土部	m ²
張 工	L3:コンクリート張工(t=7cm)	m ²
コンクリートブロック工	SL:ブロック法長	m
擁壁工	Gv:裏込砕石	m ²
	H:擁壁工	m
取壊し工 (撤去工)	C(C0)1:コンクリート構造物取壊し(無筋)	m ³
	C(C0)2:コンクリート構造物取壊し(鉄筋)	m ³
	C(C0)3:コンクリート舗装剥取(t=10cm)	m ²
	C(AS)1:アスファルト舗装剥取(t=4cm)	m ²
	C(AS)2:アスファルト舗装剥取(t=5cm)	m ²
舗装工	C(カゴ):かご護岸撤去(2段)	m
	W(C0)1:コンクリート表層7cm	m ²
	W(C0)2:路盤工10cm	m ²
	W(C0)3:コンクリート表層10cm	m ²
	W(C0)4:路盤工15cm	m ²
	W1:アスファルト舗装4cm	m ²
	W2:路盤工10cm	m ²
	W3:アスファルト舗装5cm	m ²
	W4:上層路盤10cm	m ²
	W5:下層路盤15cm	m ²

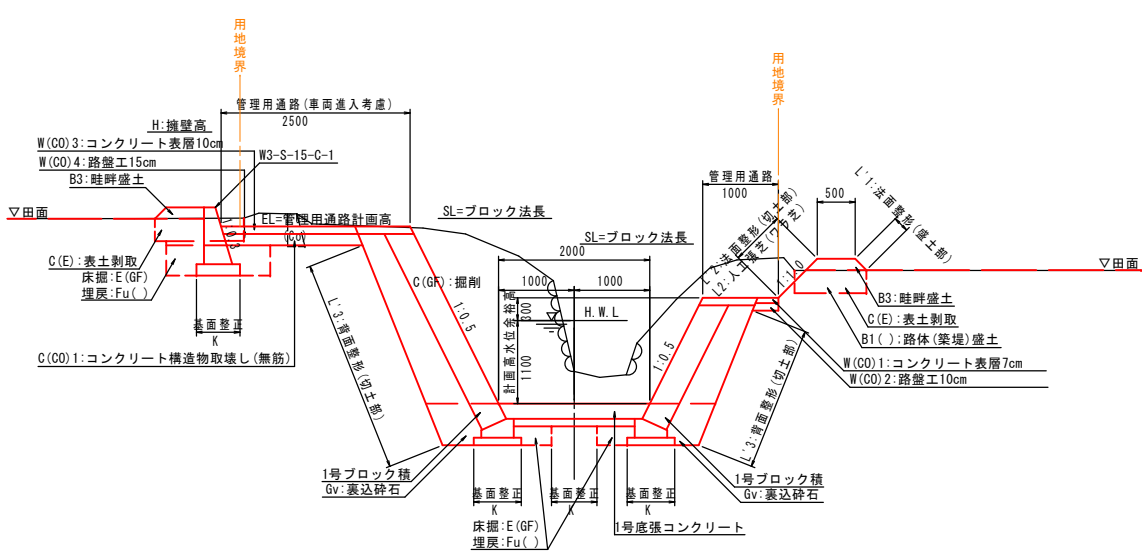
標準断面図

縮尺 = 1:50

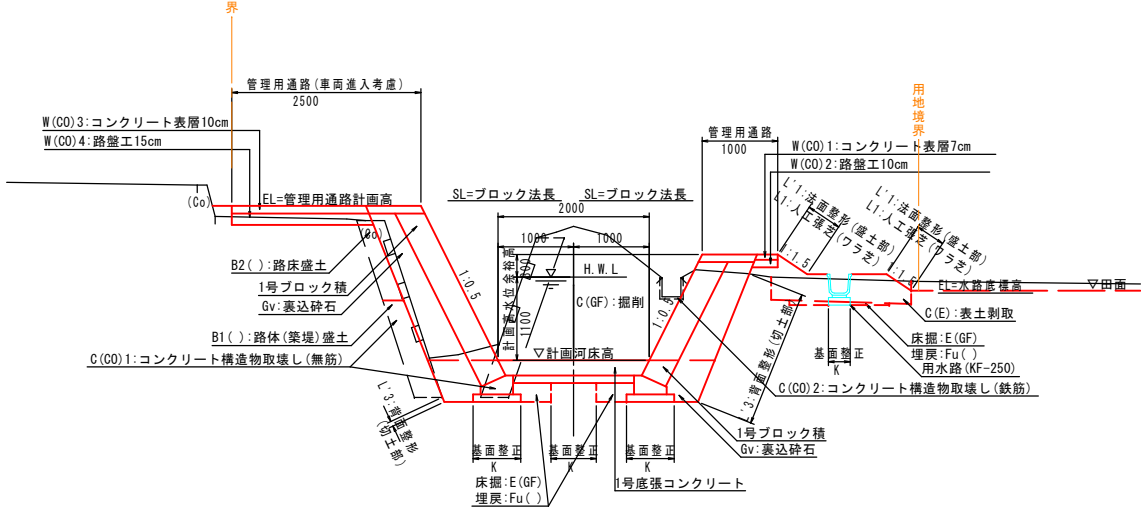
EC. 2付近



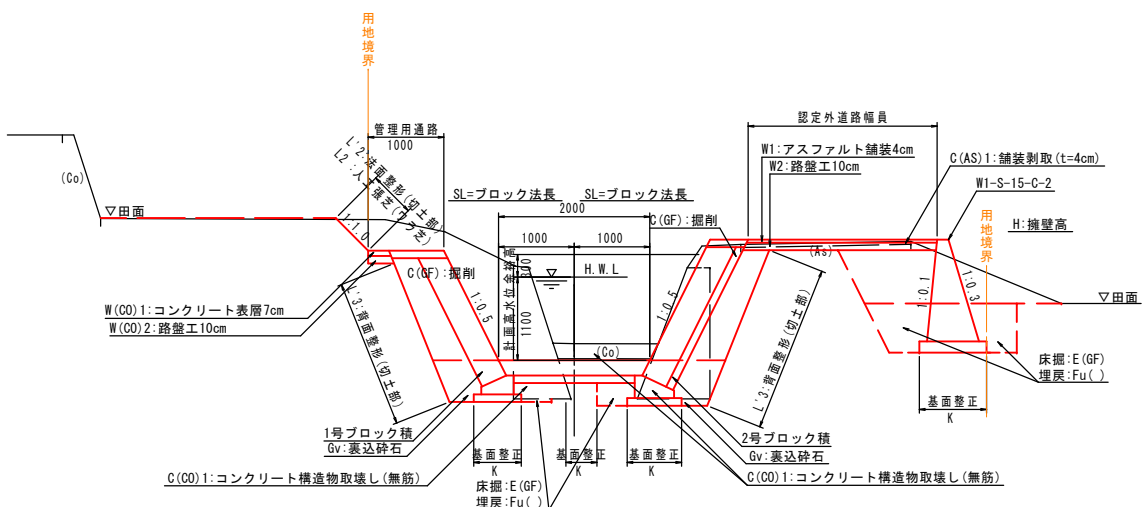
EC. 12付近



SP. 9付近



SP. 14付近

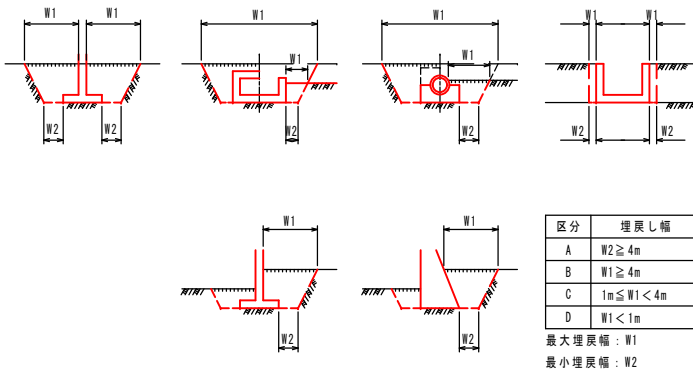


埋戻区分図

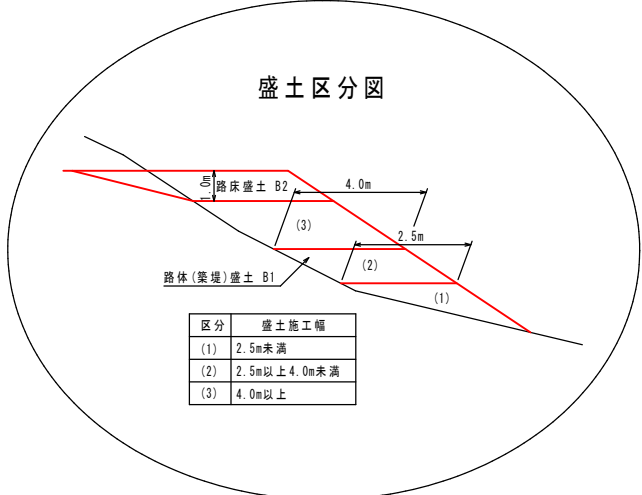
埋戻種別Aの場合

埋戻種別B~Cの場合

埋戻種別Dの場合



盛土工区分図

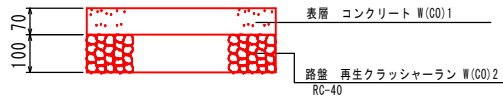


舗装構成

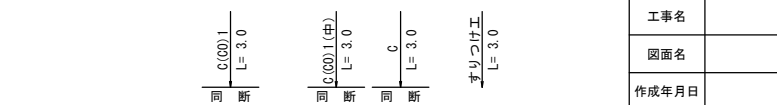
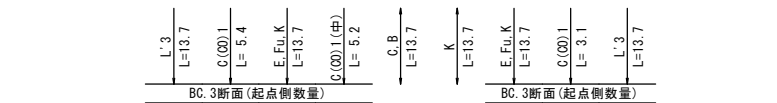
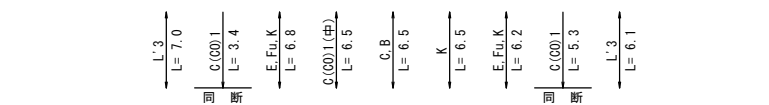
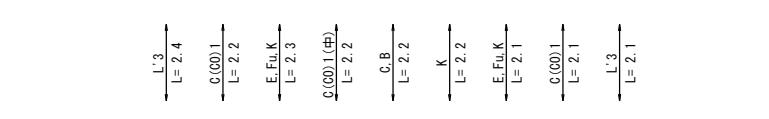
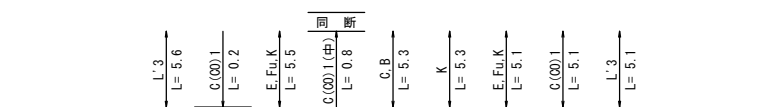
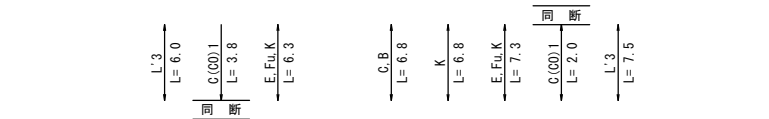
縮尺=1:10

コンクリート舗装

(車両の通行を考慮しない場合)



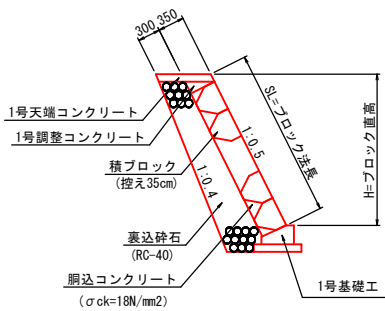
工事名	令和8年度 治水対策事業 昭和川河川整備工事		
図面名	標準断面図		
作成年月日			
縮尺	図 示	図面番号	3 / 13
会社名			
事業者名	東広島市		



(注)
左側数量：起点側数量
右側数量：終点側数量

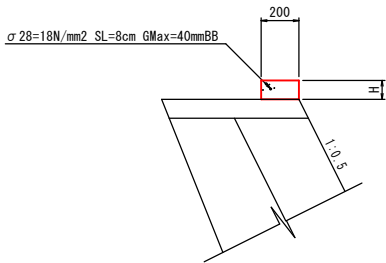
1号ブロック積

S=1:50



3号嵩上工

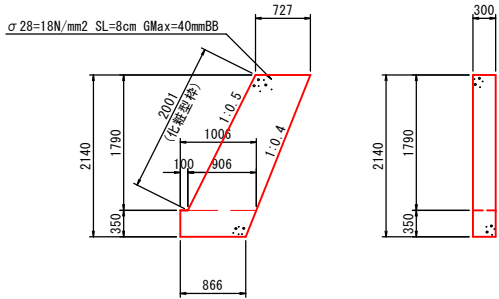
S=1:20



材料表				m当り	
H	コンクリート	型 枠	化粧型枠		
0	0.000 m3	0.00 m2	0.00 m2		
10	0.002 m3	0.01 m2	0.01 m2		
20	0.004 m3	0.02 m2	0.02 m2		
100	0.020 m3	0.10 m2	0.10 m2		

1号小口止工

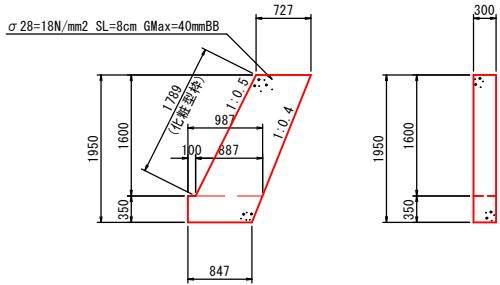
S=1:50



材料表				1ヶ所当り	
名 称	規格寸法	単位	数 量		
コンクリート	18-8-40BB	m3	0.537		
型 枠	小型構造物	m2	1.89		
化粧型枠		m2	0.60		

14号小口止工

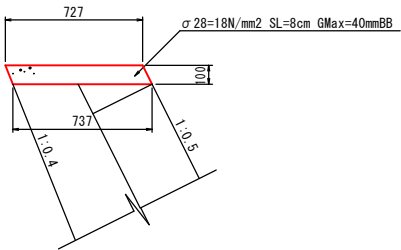
S=1:50



材料表				1ヶ所当り	
名 称	規格寸法	単位	数 量		
コンクリート	18-8-40BB	m3	0.484		
型 枠	小型構造物	m2	3.33		
化粧型枠		m2	0.54		

1号天端コンクリート

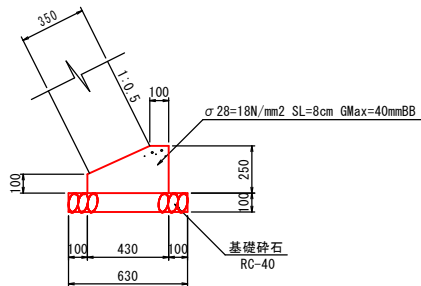
S=1:20



材料表				10m当り	
名 称	規格寸法	単位	数 量		
コンクリート	18-8-40BB	m3	0.732		
型 枠	小型構造物	m2	2.20		

1号ブロック基礎

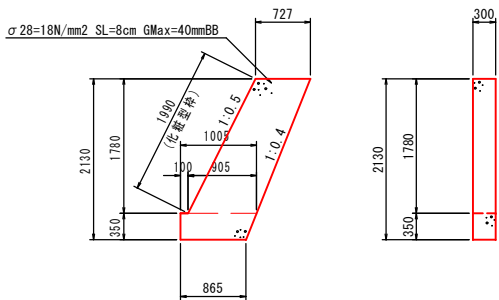
S=1:20



材料表				10m当り	
名 称	規格寸法	単位	数 量		
コンクリート	18-8-40BB	m3	0.828		
型 枠	小型構造物	m2	3.50		
基礎碎石	RC-40 t=100mm	m2	6.30		

5号小口止工

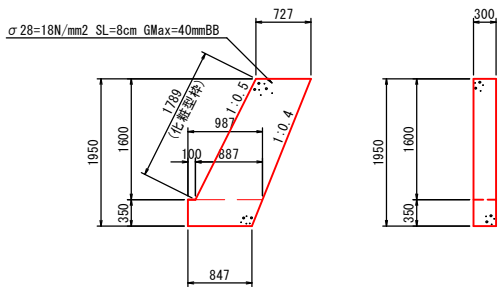
S=1:50



材料表				1ヶ所当り	
名 称	規格寸法	単位	数 量		
コンクリート	18-8-40BB	m3	0.534		
型 枠	小型構造物	m2	3.66		
化粧型枠		m2	0.60		

1号間切工

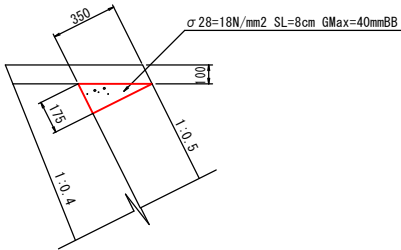
S=1:50



材料表				1ヶ所当り	
名 称	規格寸法	単位	数 量		
コンクリート	18-8-40BB	m3	0.484		
型 枠	小型構造物	m2	3.33		
化粧型枠		m2	0.54		

1号調整コンクリート

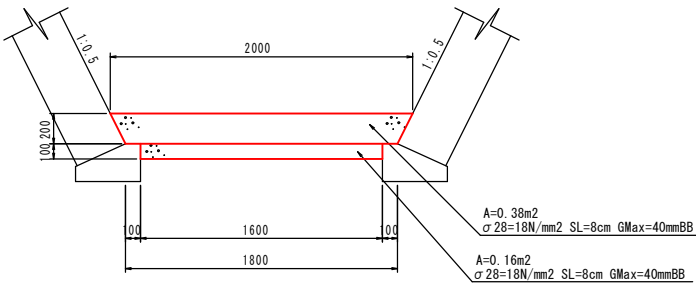
S=1:20



材料表				10m当り	
名 称	規格寸法	単位	数 量		
コンクリート	18-8-40BB	m3	0.306		

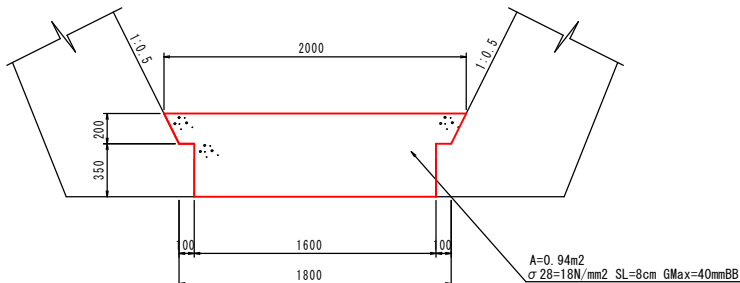
1号底張工

S=1:25



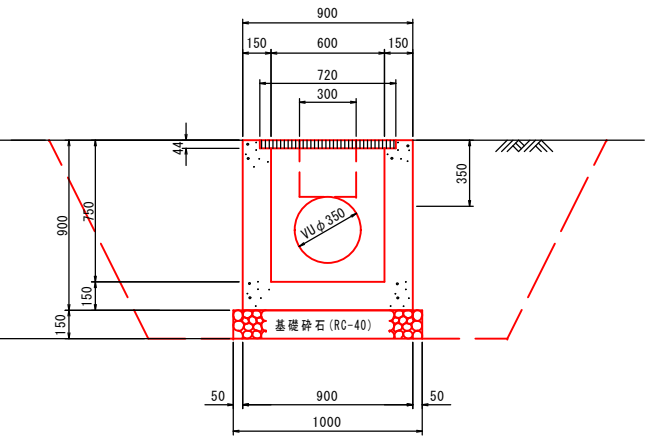
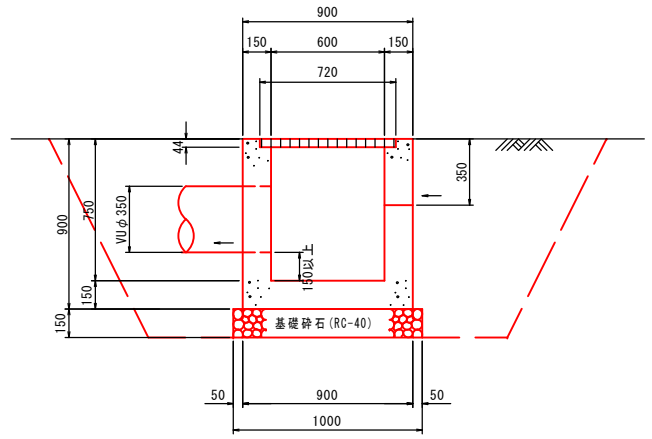
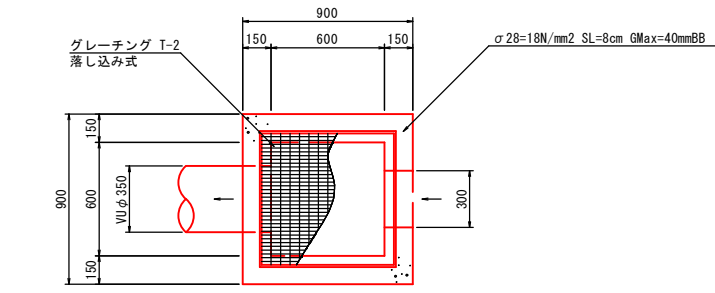
止水コンクリート

S=1:25



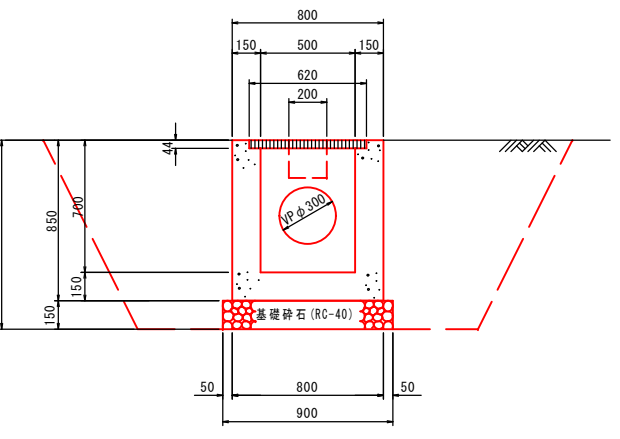
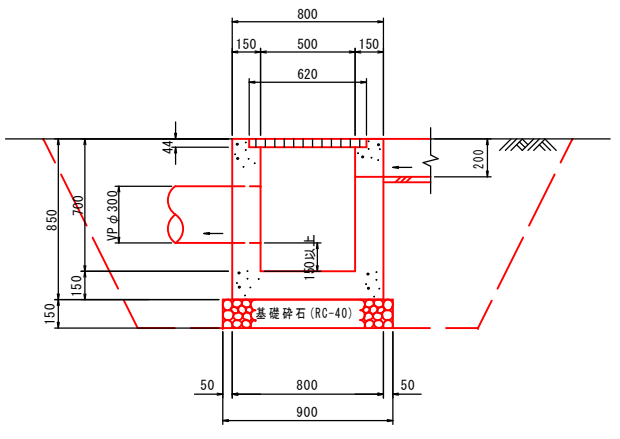
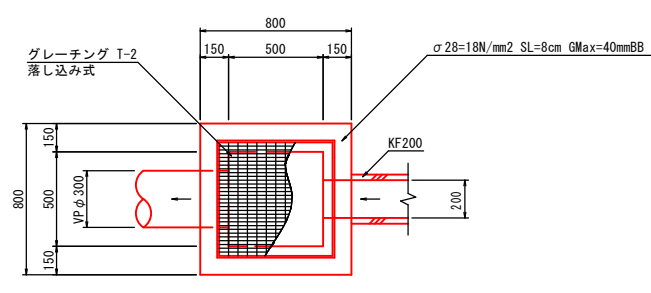
工事名	令和8年度 治水対策事業 昭和川河川整備工事		
図面名	構造図(1)		
作成年月日			
縮尺	図示	図面番号	5 / 13
会社名			
事業者名	東広島市		

1号集水樹
G2-B600-L600-H750 S=1:20



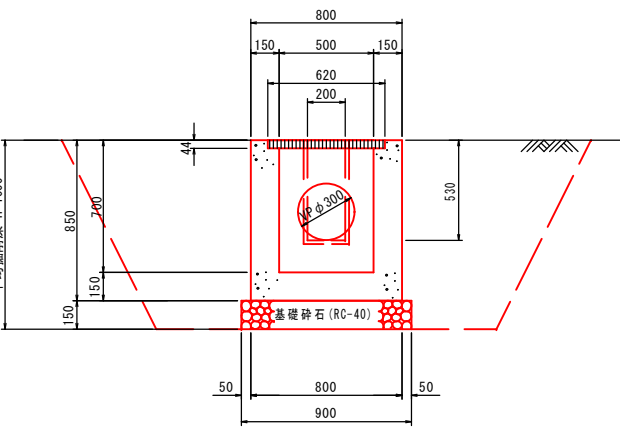
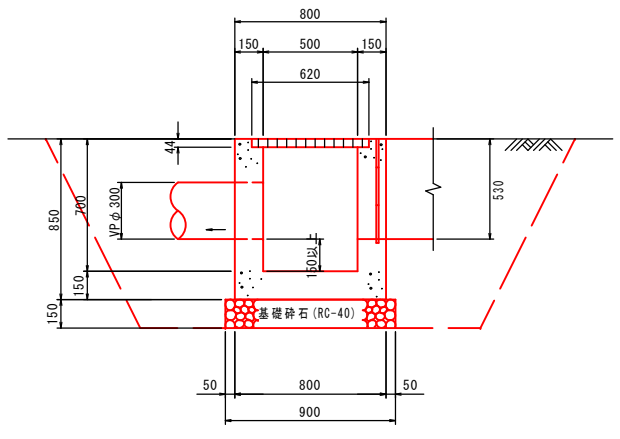
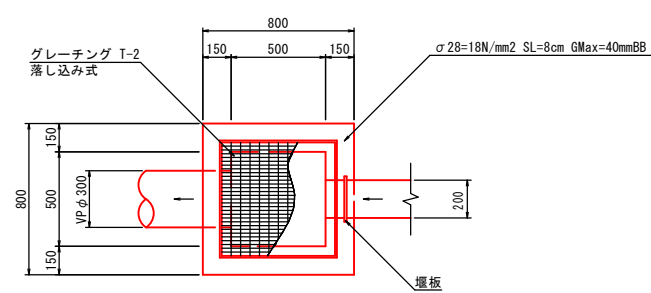
材料表		1ヶ所当り	
名 称	規格寸法	単 位	数 量
床盤	E (GF)	m3	6.5
堰板	Fu (C)	m3	5.6
基面整正	K	m2	1.0
コンクリート	18-8-40BB	m3	0.422
型枠	小型構造物	m2	5.24
基礎砕石	RC-40 t=150mm	m2	1.00
グレーチング蓋	T-2	枚	1.0

2号集水樹
G2-B500-L500-H700 S=1:20



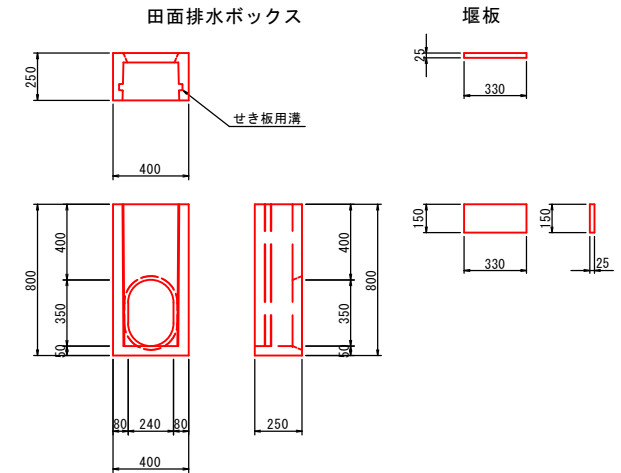
材料表		1ヶ所当り	
名 称	規格寸法	単 位	数 量
床盤	E (GF)	m3	5.5
堰板	Fu (C)	m3	4.8
基面整正	K	m2	0.8
コンクリート	18-8-40BB	m3	0.363
型枠	小型構造物	m2	4.51
基礎砕石	RC-40 t=150mm	m2	0.81
グレーチング蓋	T-2	枚	1.0

3号集水樹
G2-B500-L500-H700 S=1:20



材料表		1ヶ所当り	
名 称	規格寸法	単 位	数 量
床盤	E (GF)	m3	5.5
堰板	Fu (C)	m3	4.8
基面整正	K	m2	0.8
コンクリート	18-8-40BB	m3	0.347
型枠	小型構造物	m2	4.40
基礎砕石	RC-40 t=150mm	m2	0.81
グレーチング蓋	T-2	枚	1.0
堰板	240 × 200 × 13mm	枚	2.0
堰板	240 × 150 × 13mm	枚	1.0

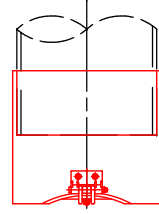
(参考図) 田面排水ボックス
S=1:20



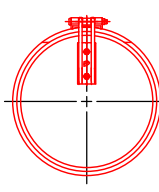
材料表		1ヶ所当り	
名 称	規格寸法	単 位	数 量
田面排水ボックス	800型	基	1.0
堰板	150 × 330 × 25	枚	4.0

(参考図) 逆水防止弁
S=Free

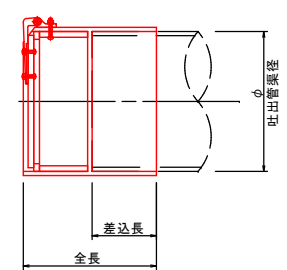
(平面図)



(正面図)



(側面図)

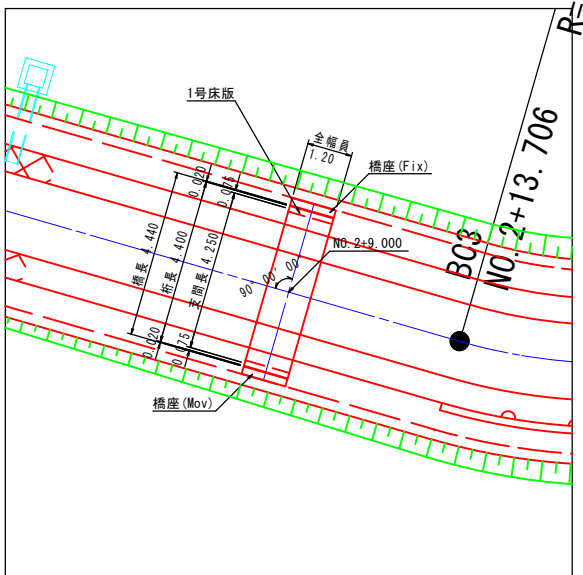


工事名	令和8年度 治水対策事業 昭和川河川整備工事		
図面名	構造図 (2)		
作成年月日			
縮尺	図示	図面番号	6 / 13
会社名			
事業者名	東広島市		

1号床版 (T-2)
(L) 4400 × (B) 1200 × (t) 150
NO. 2 + 9.000

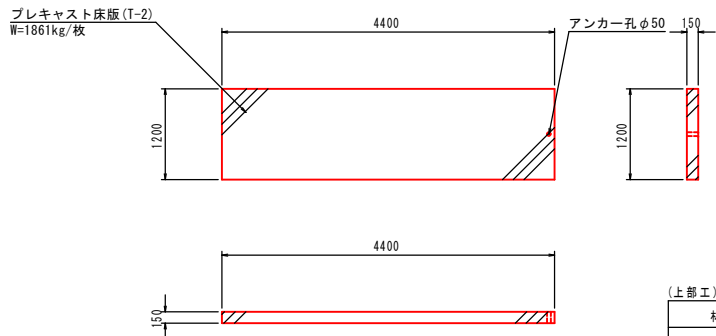
平面図

S=1:100



(参考) 上部工構造図

S=1:50



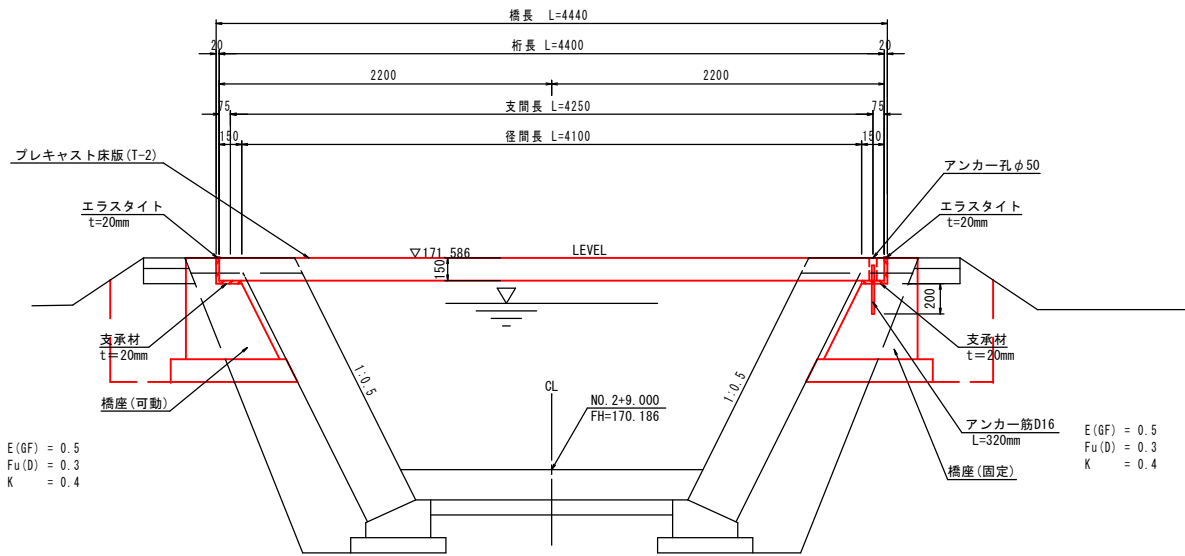
材料表			
名 称	規格寸法	単 位	数 量
プレキャスト床版	T-2 L4400-B1200-t150	枚	1.0
支承材	SBR, B=150mm, t=20mm	m2	0.360
エラストイト	t=20mm	m2	0.408
無収縮モルタル		m3	0.001

下部工構造図

S=1:10

側面図

S=1:25



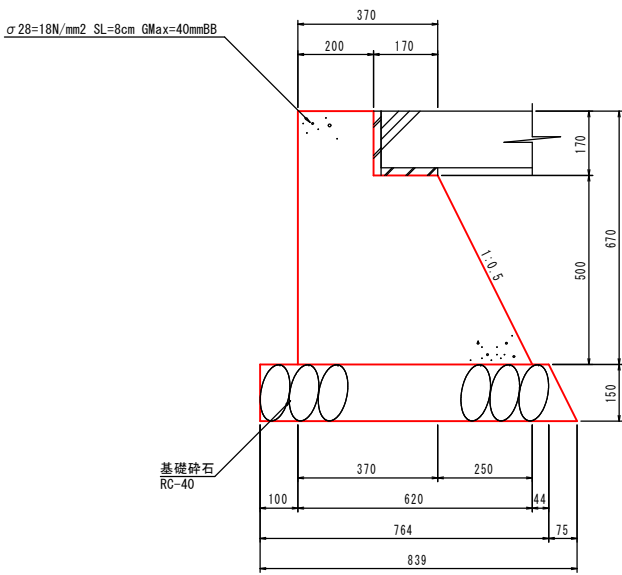
E (GF) = 0.5
Fu (D) = 0.3
K = 0.4

E (GF) = 0.5
Fu (D) = 0.3
K = 0.4

(護岸控除数量 1m当り)
天端コンクリート : L=1.0 m
ブロック積 : SL=0.08m2
裏込砕石 : Gv=0.3 m3

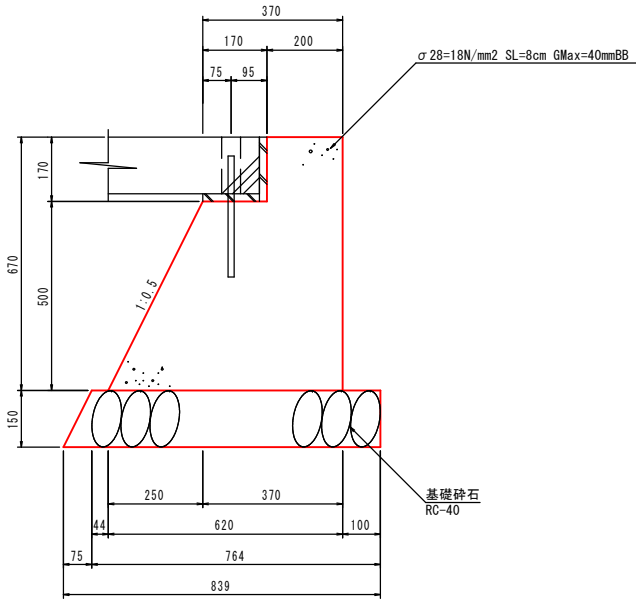
(護岸控除数量 1m当り)
天端コンクリート : L=1.0 m
ブロック積 : SL=0.08m2
裏込砕石 : Gv=0.3 m3

橋座 (可動)
L=1.20m



材料表			
名 称	規格寸法	単 位	数 量
コンクリート	18-8-40BB	m3	0.338
型枠	小型構造物	m2	2.24
基礎砕石	RC-40 t=150mm	m2	1.12

橋座 (固定)
L=1.20m



材料表			
名 称	規格寸法	単 位	数 量
コンクリート	18-8-40BB	m3	0.338
アンカー筋	SD345 D16 × L=320mm	kg	0.499
型枠	小型構造物	m2	2.24
基礎砕石	RC-40 t=150mm	m2	1.12

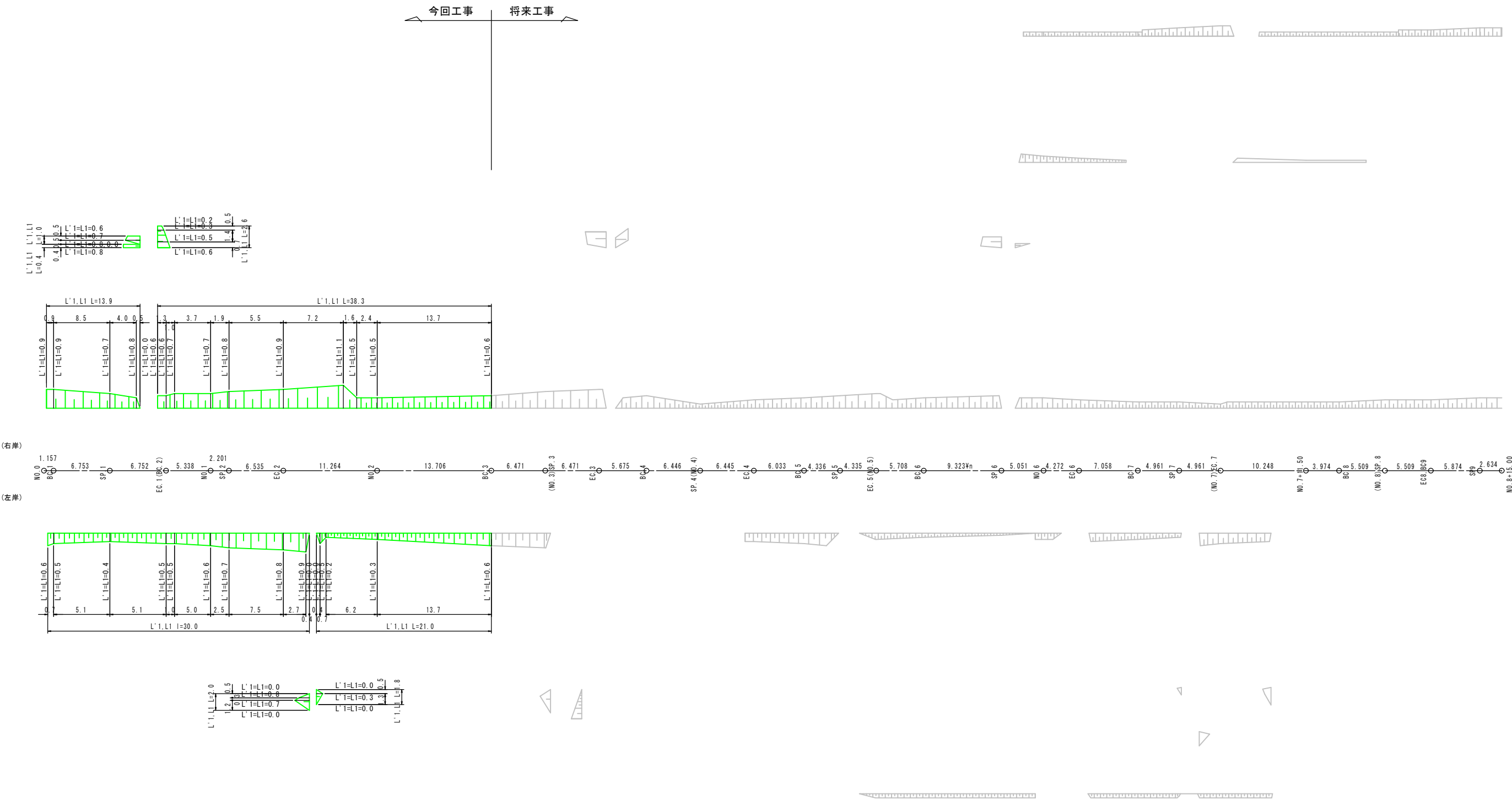
工事名	令和8年度 治水対策事業 昭和川河川整備工事		
図面名	構造図 (3)		
作成年月日			
縮尺	図示	図面番号	7 / 13
会社名			
事業者名	東広島市		

縮尺 縦 = 1:100
横 = 1:250



法面仕上げおよび法面工展開図

縮尺 縦 = 1:100
横 = 1:250



凡 例	
L'1	法面整形(盛土部)
L1	人工張芝(ワラ芝) 盛土部
L'2	法面整形(切土部 土砂)
L2	人工張芝(ワラ芝) 切土部
L3	コンクリート張工 (t=7cm)

*横断面には法面長は表示していないので、展開図を参照してください。

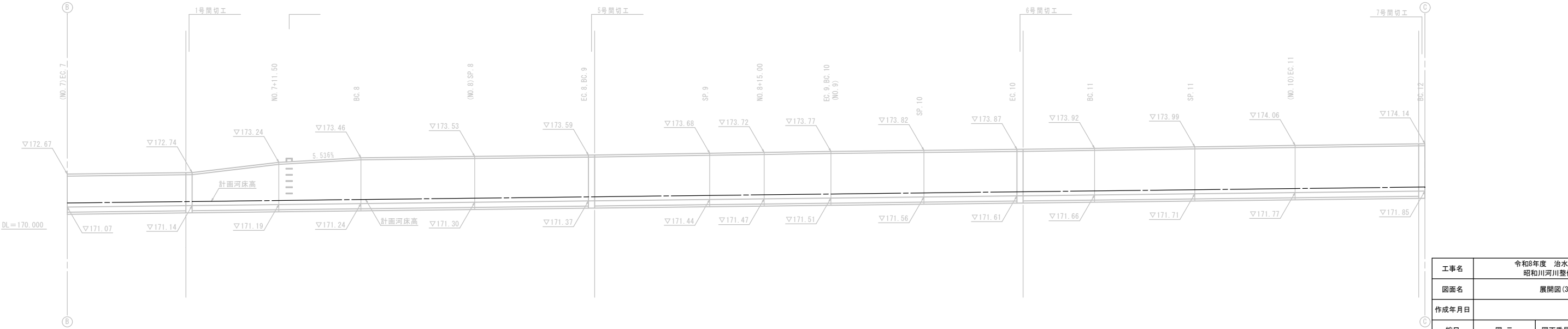
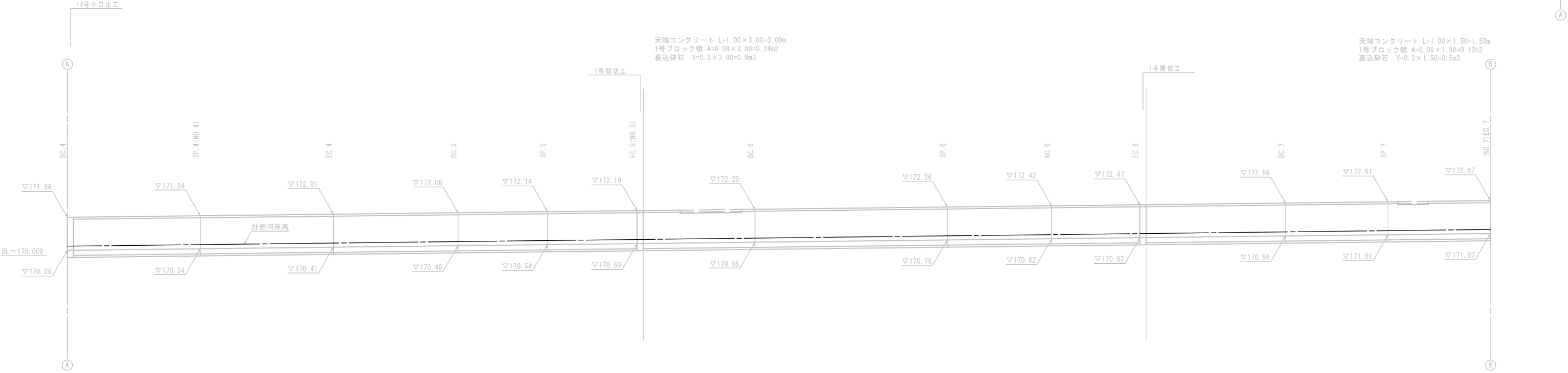
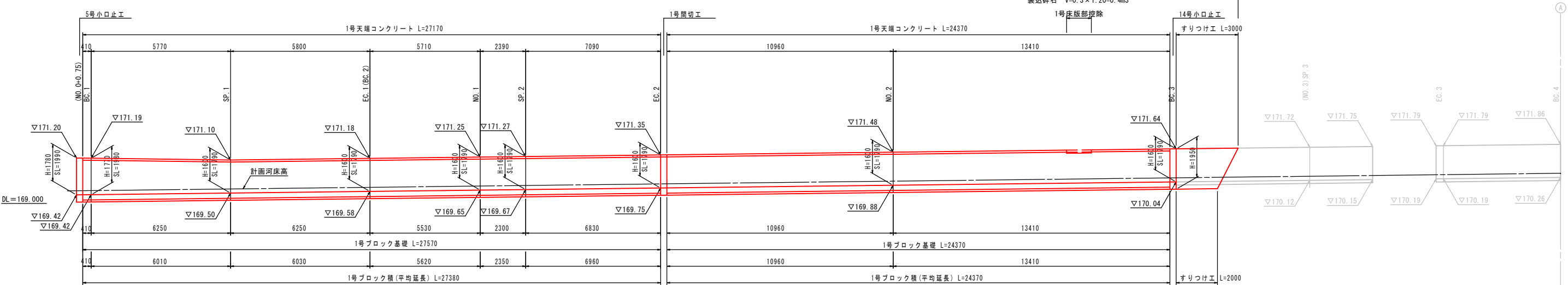
工事名	令和8年度 治水対策事業 昭和川河川整備工事		
図面名	展開図(2)		
作成年月日			
縮尺	図 示	図面番号	9 / 13
会社名			
事業者名	東広島市		

左岸側護岸展開図

S=1:100

天端コンクリート L=1.00×1.20=1.20m
1号ブロック積 A=0.08×1.20=0.10m²
裏込砕石 V=0.3×1.20=0.4m³

今回工事 将来工事

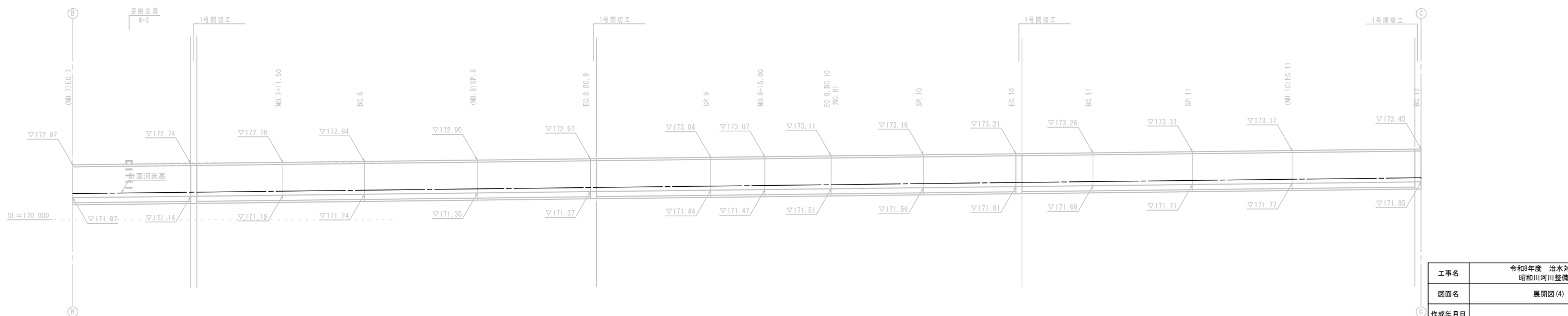
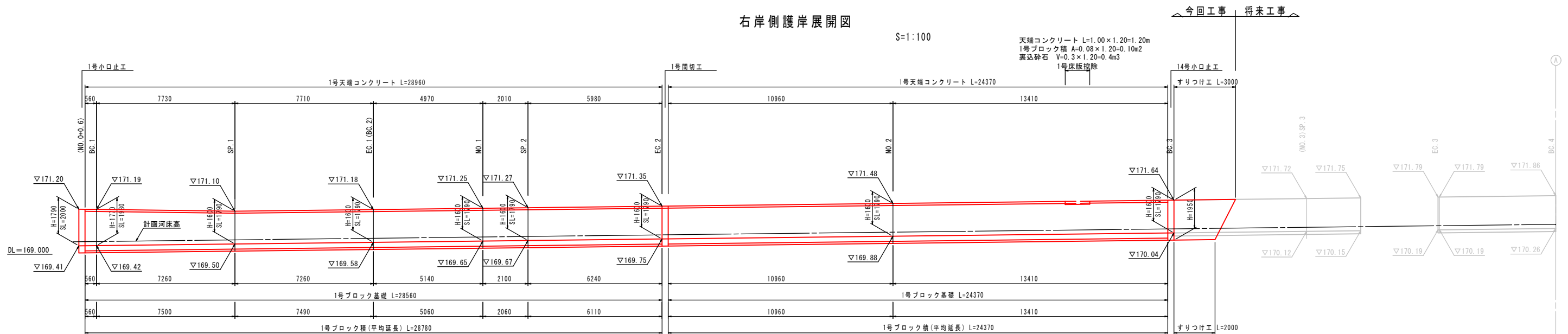


工事名	令和8年度 治水対策事業 昭和川河川整備工事		
図面名	展開図 (3)		
作成年月日			
縮尺	図 示	図面番号	10 / 13
会社名			
事業者名	東広島市		

右岸側護岸展開図

S=1 : 100

天端コンクリート $L=1.00 \times 1.20=1.20\text{m}$
 1号ブロック積 $A=0.08 \times 1.20=0.10\text{m}^2$
 裏込碎石 $V=0.3 \times 1.20=0.4\text{m}^3$
 1号床版控除

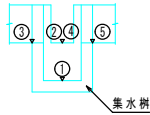
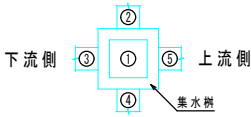


工事名	令和8年度 治水対策事業 昭和川河川整備工事		
図面名	展開図 (4)		
作成年月日			
縮尺	図 示	図面番号	11 / 13
会社名			
事業者名	東広島市		

計画用排水系統図

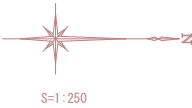
凡	例
用水	→
排水	←

凡 例



IP-2
IA=37° 26' 32.47"
R =20.000
TL= 6.778
CL=13.070
SL= 1.117

IP-3
IA=49° 26' 10.32"
R =15.000
TL= 6.905
CL=12.942
SL= 1.513



今回工事 将来工事

3号集水樹

- ① 170.50
- ② 170.67
- ③ —
- ④ 170.67
- ⑤ —

1号集水樹

- ① 170.23
- ② 170.40
- ③ —
- ④ 170.63
- ⑤ —

2号集水樹

- ① 170.43
- ② 170.60
- ③ —
- ④ 170.93
- ⑤ —

IP-1
IA=64° 29' 1.94"
R =12.000
TL= 7.569
CL=13.505
SL= 2.188

今回工事 将来工事

工事名	令和8年度 治水対策事業 昭和川河川整備工事		
図面名	計画用排水系統図		
作成年月日			
縮尺	図 示	図面番号	12 / 13
会社名			
事業者名	東広島市		

工事中道路・仮締切平面図

縮尺 = 1:1,000

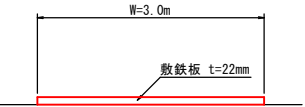
仮設工参考図

縮尺 = 図示

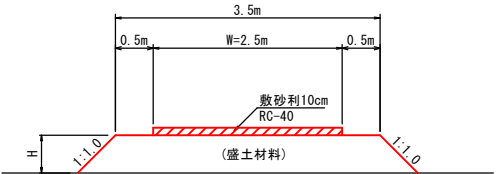
凡 例	
	工事箇所(昭和川)
	工事中道路3 敷鉄板 BH0.28m3+D4t
	工事中道路4 盛土 BH0.28m3+D4t

(注)BHはバックホウ、Dはダンプトラックを示しています。

工事中道路3 (W=3.0m)
敷鉄板 S=1:50

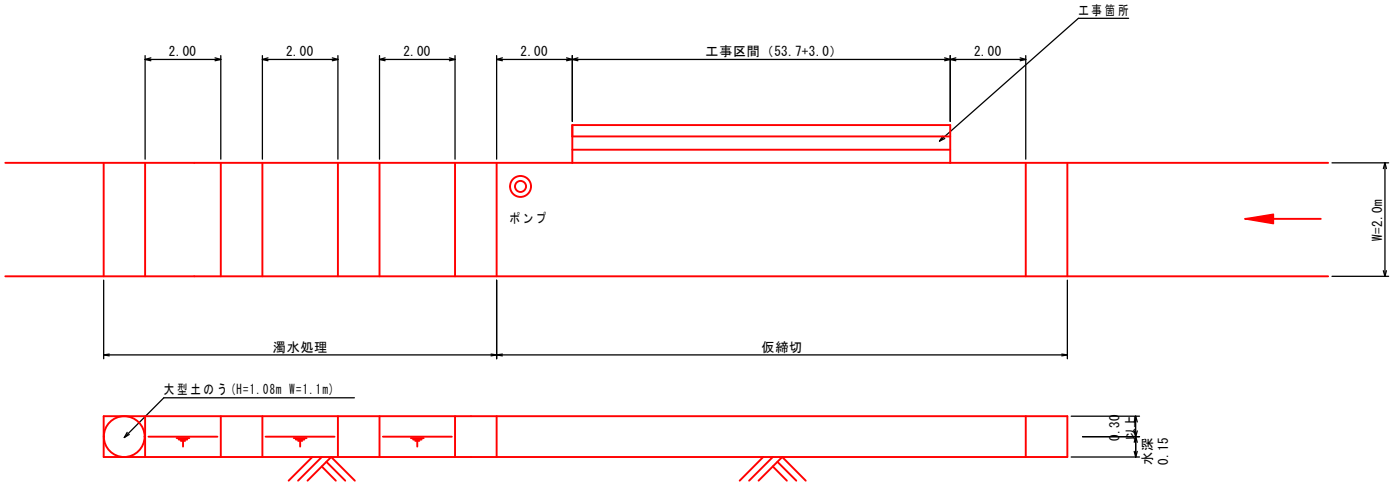


工事中道路4 (W=3.5m)
盛土 S=1:50

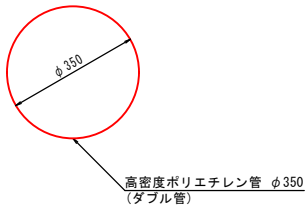


工事中道路4 断面土工				m当り
番 号	下流側盛土高 H (m)	下流側盛土量 (m3)	上流側盛土高 H (m)	上流側盛土量 (m3)
①	0.00	0.00	0.43	1.69

大型土のう標準図
(河床幅3m未満) S=1:100
(参考図)



掛樋工
S=1: 10
φ 350



(注)掛樋工の管径はダブル管で計画していますが、シングル管を採用する場合の管径は以下のとおりとなります。
・NO.21+10.1より下流側：φ400

工事名	令和8年度 治水対策事業 昭和川河川整備工事		
図面名	仮設工参考図		
作成年月日			
縮尺	図 示	図面番号	13 / 13
会社名			
事業者名	東広島市		

参 考 図 書

工 事 名 称 ： 令和 8 年度 治水対策事業 昭和川河川整備工事

<注意事項>

- 1 本工事は、数量公開の対象工事です。
- 2 この数量書は適正な積算のための参考指標として数量を示すものです。
数量は参考数量であり、設計図書ではありません。内容の如何にかかわらず、契約上の拘束をするものではありません。
- 3 その他
 - ・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、広島県制定の建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとしている。搬出先として、次の施設を見込んでいる

種 別	施設の名称	所在地	運搬距離
砂・砂質土・ 礫質土	光陽建設株式会社建設発生土リサイクルプラント	東広島市黒瀬町津江字 イラスケ 21852-5	4. 4km
粘性土	永億林業株式会社苗代町 重役造成工事	呉市苗代町字 重役 1470-1	10. 5km

- ・当該工事により発生する建設副産物は、広島県制定の再資源化施設一覧表に掲載されている施設に搬出するものとする。搬出先として、次の施設を見込んでいる。

種 別	施設の名称	所在地	運搬距離
コンクリート塊 （無筋）	光陽建設株式会社	東広島市黒瀬町津江 1860-5	4. 4km

- ・水替え日数は、19 日を見込んでいる。

総括情報表

頁0 -0001

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 45 東広島市(黒瀬) 00-08.06.01(0)	《凡例》 Co …コンクリート As …アスファルト DT …ダンプトラック BH …バックホウ CC …クローラクレーン TC …トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン	
諸経費体系	1 公共(一般)		
	当世代		前世代
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 I C T補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	01 河川工事 00 補正なし 00 補正なし 09 閉所型・月単位 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0 % 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
築堤・護岸					Y1A01 レベル1
	1	式			
河川土工					Y1A0101 レベル2
	1	式			
掘削工					Y1A010101 レベル3
	1	式			
掘削 礫質土、粘性土					Y1A01010101 レベル4
	190	m3			
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準					SPK25040001 00
	190	m3			単第0 -0001 表
盛土工					Y1A010103 レベル3
	1	式			
路体(築堤)盛土					Y1A01010301 レベル4
	20	m3			
路体(築堤)盛土 施工幅員2.5m未満					SPK25040004 00
	20	m3			単第0 -0002 表

本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
法面整形工					Y1A010106 レベル3
	1	式			
法面整形(切土部) ブロック背面部					Y1A01010601レベル4
	1	式			
法面整形 切土部 現場制約無し レキ質土,砂及び砂質土,粘性土					SPK25040025 00
	180	m2			単第0 -0003 表
法面整形(盛土部)					Y1A01010602レベル4
	70	m2			
法面整形 盛土部 法面締固め無し 現場制約無し レキ質土,砂及び砂質土,粘性土					SPK25040025 00
	70	m2			単第0 -0004 表
残土処理工					Y1A010108 レベル3
	1	式			
土砂等運搬 礫質土、粘性土					Y1A01010802レベル4
	190	m3			
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離5.0km以下(4.0km超)					SPK25040002 00
	170	m3			礫質土 単第0 -0005 表
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離13.0km以下(10.0km超)					SPK25040002 00
	20	m3			粘性土 単第0 -0006 表

本工事費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
残土等処分					Y1A01010803レベル4
	190	m3			
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
建設発生土受入費 礫質土					F000000100 00
	170	m3			
建設発生土受入費 粘性土					F000000101 00
	20	m3			
法覆護岸工					Y1A0107 レベル2
	1	式			
作業土工					Y1A010701 レベル3
	1	式			
床掘り 礫質土					Y1A01070102レベル4
	1	式			
床掘り 土砂 上記以外(小規模)					SPK25040015 00
	60	m3			単第0 -0007 表
埋戻し 土砂					Y1A01070103レベル4
	1	式			

本工事費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
積込(ルーズ) 土砂 小規模(標準)	30	m3			SPK25040007 00 単第0 -0008 表
Coブロック工(Coブロック積)	1	式			Y1A010703 レベル3
コンクリートブロック基礎 $\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$, B430 H250 基礎碎石有り	105	m			Y1A01070301レベル4
1号ブロック基礎工 18-8-40BB	105	m			V000000100 00 単第0 -0009 表
コンクリートブロック積 控え35cm 裏Coなし $\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	178	m2			Y1A01070305レベル4
コンクリートブロック積工(練積) 粗面ブロック 18-8-40BB	178	m2			SDT00039 00 単第0 -0011 表
胴込・裏込材(碎石) RC-40	84	m3			Y1A01070308レベル4
胴込・裏込材(碎石) 間知・平・連節・緑化ブロック RC-40	84	m3			SPK25040046 00 単第0 -0012 表
天端コンクリート $\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	102	m			Y1A01070313レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
1号天端コンクリート 18-8-40BB	102	m			V000000200 00 単第0 -0013 表
目地板 1工事当り使用量30m2未満 瀝青繊維質目地板t=10mm	0.8	m2			SPK25040118 00 単第0 -0015 表
調整コンクリート $\sigma_{ck}=18N/mm^2$	105	m			Y1A01070313レベル4
1号調整コンクリート 18-8-40BB	105	m			V000000300 00 単第0 -0016 表
護岸付属物工	1	式			Y1A010708 レベル3
1号小口止工 $\sigma_{ck}=18N/mm^2$ B=300 H=2140	1	箇所			Y1A01070803レベル4
1号小口止工 B=300,H=2140	1	箇所			V000000400 00 単第0 -0018 表
5号小口止工 $\sigma_{ck}=18N/mm^2$ B=300 H=2130	1	箇所			Y1A01070803レベル4
5号小口止工 B=300,H=2130	1	箇所			V000000500 00 単第0 -0022 表

本工事費 内訳表

頁0 -0007

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
14号小口止工 σ ck=18N/mm2 B=300 H=1950	2	箇所			Y1A01070803レベル4
14号小口止工 B=300,H=1950	2	箇所			V000000600 00 単第0 -0023 表
1号間切工 σ ck=18N/mm2 B=300 H=1950	2	箇所			Y1A01070803レベル4
1号間切工 B=300,H=1950	2	箇所			V000000700 00 単第0 -0024 表
3号嵩上工 σ ck=18N/mm2 H=0～100mm	18	m			Y1A01070803レベル4
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	0.2	m3			SPK25040157 00 単第0 -0025 表
型枠 一般型枠 小型構造物	1	m2			SPK25040159 00 単第0 -0020 表
型枠 化粧型枠 小型構造物	1	m2			SPK25040159 00 単第0 -0021 表
化粧型枠	1	m2			F0000000001 00

本工事費 内訳表

頁0 -0008

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
すりつけ工 大型土のう袋	1	式			Y1A01070803レベル4
大型土のう製作・設置(BH設置)	10	袋			SHD10003 00 単第0 -0026 表
植生工	1	式			Y1A010715 レベル3
張芝 人工張芝 ワラ付	70	m2			Y1A01071503レベル4
人工張芝 張芝 幅100cm ワラ付	70	m2			SPK25040033 00 単第0 -0028 表
根固め工	1	式			Y1A0109 レベル2
作業土工	1	式			Y1A010901 レベル3
基面整正	1	式			Y1A01090104レベル4
基面整正	10	m2			SPK25040017 00 単第0 -0029 表

本工事費 内訳表

頁0 -0009

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
底張工	1	式			Y1A010907 レベル3
1号底張工 σ ck=18N/mm2	53	m			Y1A01090701レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	29	m3			SPK25040157 00 単第0 -0017 表
止水コンクリート σ ck=18N/mm2	1	箇所			Y1A01090701レベル4
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	0.3	m3			SPK25040157 00 単第0 -0019 表
型枠 一般型枠 小型構造物	2	m2			SPK25040159 00 単第0 -0020 表
付帯道路工	1	式			Y1A0111 レベル2
作業土工	1	式			Y1A011102 レベル3
床掘り 礫質土	1	式			Y1A01110202レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0010

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	1	m3			SPK25040015 00 単第0 -0007 表
埋戻し 土砂	1	式			Y1A01110203レベル4
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	0.7	m3			SPK25040020 00 単第0 -0030 表
コンクリート舗装工	1	式			Y1A011108 レベル3
路盤工 RC-40	32	m2			Y1A01110802レベル4
下層路盤(歩道部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-40	32	m2			SPK25040236 00 単第0 -0031 表
コンクリート舗装 $\sigma_{ck}=18N/mm^2$ t=70mm	29	m2			Y1A01110807レベル4
コンクリート打設工 防草コンクリート Co厚さ70mm 18-8-20BB	29	m2			S1040011 00 単第0 -0032 表
養生工 防草コンクリート	29	m2			S1040013 00 単第0 -0033 表

本工事費 内訳表

頁0 -0011

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
目地板 1工事当り使用量30m2未満 瀝青繊維質目地板t=10mm	0.2	m2			SPK25040118 00 単第0 -0015 表
床版工	1	式			Y1A011117 レベル3
1号床版工 T-2 B1200×L4400×H150mm	1	箇所			Y1A01111701レベル4
床版設置工 T-2用 重量1750kgを超え2000kg以下	1	枚			V000001100 00 単第0 -0034 表
簡易床版 ゴム支承 T-2	1	枚			V000001200 00 単第0 -0035 表
【桁等購入費】 共通仮設費[対象外], 現場管理費[対象] 一般管理費[対象]					#0040
簡易床版 T-2 B1200×L4400×H150mm	1	枚			F0000000008 00
1号床版下部工 $\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$ B1200×H670	2	箇所			Y1A01111701レベル4
床版下部工 (固定)	1	箇所			V000000900 00 単第0 -0037 表

本工事費 内訳表

頁0 -0012

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
床版下部工 (可動)	1	箇所			V000001000 00 単第0 -0039 表
水路工	1	式			Y1E0109 レベル2
作業土工	1	式			Y1E010901 レベル3
床掘り 礫質土	1	式			Y1E01090102レベル4
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	20	m3			SPK25040015 00 単第0 -0007 表
埋戻し 土砂	1	式			Y1E01090103レベル4
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	20	m3			SPK25040020 00 単第0 -0030 表
集水桝・マンホール工	1	式			Y1E010905 レベル3
1号集水桝 σ ck=18N/mm2 B600-L600-H750	1	箇所			Y1E01090502レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0013

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現場打ち集水桝・街渠桝(本体) 18-8-40BB 0.40m3を超え0.43m3以下	1	箇所			SPK25040104 00 単第0 -0040 表
蓋版 材料別途 40≧重量	1	枚			SDT00017 00 単第0 -0041 表
銅製グレーチング-ノンスリップますぶた- 落込式(鎖付),600×600,T-2 参考質量35.1kg	1	組			F0000000011 00
2号集水桝 σ ck=18N/mm2 B500-L500-H700	1	箇所			Y1E01090502レベル4
現場打ち集水桝・街渠桝(本体) 18-8-40BB 0.36m3を超え0.38m3以下	1	箇所			SPK25040104 00 単第0 -0042 表
蓋版 材料別途 40≧重量	1	枚			SDT00017 00 単第0 -0041 表
銅製グレーチング-ノンスリップますぶた- 落込式(鎖付),500×500,T-2 参考質量28.4kg	1	組			F0000000010 00
3号集水桝 σ ck=18N/mm2 B500-L500-H700	1	箇所			Y1E01090502レベル4
現場打ち集水桝・街渠桝(本体) 18-8-40BB 0.34m3を超え0.36m3以下	1	箇所			SPK25040104 00 単第0 -0043 表

本工事費 内訳表

頁0 -0014

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
蓋版 材料別途 40≧重量	1	枚			SDT00017 00 単第0 -0041 表
銅製グレーチング-ノンスリップますぶた- 落込式(鎖付),500×500,T-2 参考質量28.4kg	1	組			F0000000010 00
堰板 240×200×13mm	2	枚			F0000000002 00
堰板 240×150×13mm	1	枚			F0000000003 00
田面排水工 H=800	1	箇所			Y1E01090502レベル4
田面排水工 H=800	1	箇所			V000000800 00 単第0 -0044 表
暗渠工	1	式			Y1E010904 レベル3
暗渠排水管 VUφ350	2	m			Y1E01090403レベル4
暗渠排水管 据付 直管 200～400mm 硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径350mm	2	m			SPK25040093 00 単第0 -0046 表

本工事費 内訳表

頁0 -0015

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
逆水防止弁 φ350	1	個			F0000000006 00
暗渠排水管 VPφ100	0.8	m			Y1E01090403レベル4
暗渠排水管 据付 直管 50～150mm 硬質ポリ塩化ビニル管 VP 呼び径100mm	0.8	m			SPK25040093 00 単第0 -0047 表
暗渠排水管 VPφ150	1	m			Y1E01090403レベル4
暗渠排水管 据付 直管 50～150mm 硬質ポリ塩化ビニル管 VP 呼び径150mm	1	m			SPK25040093 00 単第0 -0048 表
暗渠排水管 VPφ300	5	m			Y1E01090403レベル4
暗渠排水管 据付 直管 200～400mm 硬質ポリ塩化ビニル管 VP 呼び径300mm	5	m			SPK25040093 00 単第0 -0049 表
逆水防止弁 φ300	2	個			F0000000007 00
構造物撤去工	1	式			Y1A0114 レベル2

本工事費 内訳表

頁0 -0016

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
構造物取壊し工	1	式			Y1A011406 レベル3
コンクリート構造物取壊し 無筋	92	m3			Y1A01140601レベル4
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工	92	m3			SDT00031 00 単第0 -0050 表
排水構造物撤去工	1	式			Y1A011408 レベル3
暗渠排水管撤去	0.8	m			Y1A01140805レベル4
暗渠排水管 撤去 直管 50～150mm	0.8	m			SPK25040093 00 単第0 -0051 表
運搬処理工	1	式			Y1A011416 レベル3
殻運搬 Co殻（無筋）	92	m3			Y1A01141601レベル4
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離5.7km以下(3.3km超)	92	m3			SPK25040155 00 単第0 -0052 表

本工事費 内訳表

頁0 -0017

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻処分 Co殻（無筋）	217	t			Y1A01141602レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
コンクリート殻(無筋)受入費	217	t			F000000300 00
仮設工	1	式			Y1A0115 レベル2
工事用道路工	1	式			Y1A011501 レベル3
工事用道路3	1	式			Y1A01150104レベル4
敷鉄板設置	272	m2			S1050041 00 単第0 -0053 表
敷鉄板撤去	272	m2			S1050043 00 単第0 -0055 表
敷鉄板賃料 22×1524×3048,802kg/枚 賃貸期間94日	59	枚			S1050029 00 単第0 -0056 表

本工事費 内訳表

頁0 -0018

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
工事用道路4					Y1A01150101レベル4
	1	式			
路体(築堤)盛土 施工幅員2.5m以上4.0m未満					SPK25040004 00
	3	m3			単第0 -0057 表
補足土 (ほぐし)					F000000200 00
	3	m3			
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離7.5km以下(6.0km超)					SPK25040002 00
	3	m3			礫質土 単第0 -0058 表
整地 敷均し(ルーズ) 標準(10,000m3未満) 障害無し					SPK25040003 00
	0.7	m3			単第0 -0059 表
再生クラッシャラン 40～0mm					T0247 00
	0.7	m3			
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準					SPK25040001 00
	3	m3			単第0 -0001 表
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離5.0km以下(4.0km超)					SPK25040002 00
	3	m3			単第0 -0005 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041

本工事費 内訳表

頁0 -0019

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
建設発生土受入費 礫質土	3	m3			F000000100 00
土留・仮締切工	1	式			Y1A011504 レベル3
土のう	1	式			Y1A01150419レベル4
大型土のう製作・設置(BH設置)	5	袋			SHD10003 00 単第0 -0026 表
補足土（ほぐし）	5	m3			F000000200 00
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離7.5km以下(6.0km超)	4	m3			SPK25040002 00 礫質土 単第0 -0058 表
大型土のう撤去 設置作業半径_6m以下 設置面高さ_-3m≤H≤2m	5	袋			S1050057 00 単第0 -0060 表
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離5.0km以下(4.0km超)	4	m3			SPK25040002 00 単第0 -0005 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041

本工事費 内訳表

頁0 -0020

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
建設発生土受入費 礫質土	4	m3			F000000100 00
水替工	1	式			Y1A011506 レベル3
ポンプ排水	1	式			Y1A01150601レベル4
ポンプ設置・撤去	1	箇所			SHD10037 00 単第0 -0062 表
ポンプ運転 排水量_0以上120未満(m3/h) 全揚程_10m 作業時排水	19	日			S1050053 00 単第0 -0064 表
仮水路工	1	式			Y1A011508 レベル3
暗渠排水管	1	式			Y1A01150803レベル4
暗渠排水管 据付・撤去 波状管 200～400mm ダブル 合成樹脂排水材 呼び径350mm	72	m			SPK25040093 00 単第0 -0067 表
直接工事費 #0020計=支給品等(材料),無償貸付					

本工事費 内訳表

頁0 -0021

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
運搬費					Z0004
運搬費					YZZ04 レベル2
運搬費	1	式			YZZ04001 レベル3
仮設材運搬費	1	式			YZZ04001004レベル4
仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 4.5km 製品長 12m以内	1	式			S1000007 00
共通仮設費率分	1	式			単第0 -0068 表
計算情報…… 対象額……… 率………					Z0019
共通仮設費計					
純工事費					

本工事費 内訳表

頁0 -0022

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現場管理費 計算情報…… 対象額……… 率………					
※※工事原価※※					
一般管理費率分 計算情報…… 対象額……… 率………					前払補正率…
契約保証費 計算情報…… 対象額……… 率………					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
※※工事価格※※					
※※消費税相当額※※ 計算情報…… 対象額……… 率………					
※※工事費計※※					
※※契約保証費計※※					

施工単価表

掘削
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 26.01%

SPK25040001

単第0 -0001 表

標準
62.89%

労務構成比:

材料構成比: 11.10%

市場単価構成比: 0.00%

1
標準単価:

m3 当り
1,241.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	26.01%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00062 MTPT00062
運転手(特殊)	62.89%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	11.10%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 E=7 土砂 標準			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

路体(築堤)盛土
施工幅員2.5m未満
機械構成比:

SPK25040004

単第0 -0002 表

1
標準単価: m3 当り
6,722.70000

0.66% 労務構成比: 99.11% 材料構成比: 0.23% 市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.8～1.1t	0.66%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.8～1.1t		KTPC00008 KTPT00008
普通作業員	90.70%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	8.41%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.23%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 施工幅員2.5m未満					

施工単価表

頁0 -0025

法面整形
切土部 現場制約無し
機械構成比: 9.24%

SPK25040025
レキ質土,砂及び砂質土,粘性土
労務構成比: 81.28%

単第0 -0003 表
市場単価構成比: 0.00%

1
標準単価: 918.97000

m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1〜3,2011,2014	9.24%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	38.72%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	22.32%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	20.24%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2〜4KL積載車給油	9.48%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 切土部 D=2 レキ質土,砂及び砂質土,粘性土			C=2 現場制約無し E=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0026

法面整形
盛土部 法面締固め無し 現場制約無し
機械構成比: 11.87% 労務構成比: 75.95% 材料構成比: 12.18% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040025
レキ質土,砂及び砂質土,粘性土

単第0 -0004 表
1
標準単価: 453.58000
m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1～3,2011,2014	11.87%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	33.62%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	28.67%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	13.66%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	12.18%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 盛土部 C=2 現場制約無し E=1 -(全ての費用)			B=2 法面締固め無し D=2 レキ質土,砂及び砂質土,粘性土		

施工単価表

頁0 -0027

土砂等運搬
小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)
機械構成比: 26.52% 労務構成比: 61.90% 材料構成比: 11.58%

SPK25040002
DID区間無し 距離5.0km以下(4.0km超)
礫質土
市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0005 表
1
標準単価:
m3 当り
1,906.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	26.52%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	61.90%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	11.58%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=23 距離5.0km以下(4.0km超)			B=5 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

頁0 -0028

土砂等運搬
小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)
機械構成比: 26.52% 労務構成比: 61.90% 材料構成比: 11.58% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040002
DID区間無し 距離13.0km以下(10.0km超) 粘性土
1
標準単価: 3,431.70000

単第0 -0006 表
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	26.52%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	61.90%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	11.58%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=45 距離13.0km以下(10.0km超)			B=5 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

床掘り
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 18.73% 労務構成比: 74.16% 材料構成比: 7.11% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040015

単第0 -0007 表

1
標準単価: m3 当り
2,247.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	18.73%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	40.26%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	33.90%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.11%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

積込(ルーズ)
土砂
機械構成比: 26.01% 労務構成比: 62.89% 材料構成比: 11.10% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040007

単第0 -0008 表

1
標準単価:

m3 当り
1,093.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	26.01%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00062 MTPT00062
運転手(特殊)	62.89%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	11.10%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=4 小規模(標準)		

施工単価表

頁0 -0031

1号ブロック基礎工
18-8-40BB

V000000100

單第0 -0009 表

10 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0032

現場打基礎コンクリート

SPK25040050

単第0 -0010 表

18-8-40BB

基礎砕石有り

1

m3 当り

機械構成比: 2.09%

労務構成比:

67.80%

材料構成比:

30.11%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

81,736.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014	1.47%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1～3,2011,2014	0.62%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	18.74%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
型わく工	17.98%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
土木一般世話役	10.22%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	10.17%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	25.85%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.42%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0033

現場打基礎コンクリート

SPK25040050

單第0 -0010 表

18-8-40BB

基礎碎石有り

1

m3 当り

機械構成比: 2.09%

勞務構成比：

67.80%

材料構成比: 30.11%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

81,736.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0034

コンクリートブロック積工(練積)
粗面ブロック

SDT00039
18-8-40BB

単第0 -0011 表

1 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_ブロック積工【手間のみ】	1.000	m2			
時間的制約なし					
コンクリート積みブロック-粗面-<JISA5371> 280×420×350,参考質量41.2kg以上 8.5個/m2	8.500	個			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.246	m3			
レディーミクストコンクリート 小型車割増	0.246	m3			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=1 昼間施工 C=1 18-8-40BB I=2 粗面ブロック L=1 時間的制約なし			B=2 裏込コンクリートを施工しない場合 E=2 小型車割増有 K=8.5 ブロックm2当り使用量(個/m2)		

施工単価表

頁0 -0035

胴込・裏込材(碎石)

SPK25040046

単第0 -0012 表

間知・平・連節・緑化ブロック

RC-40

1

m3 当り

機械構成比: 9.31%

労務構成比:

67.69%

材料構成比:

23.00%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

7,183.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014	9.31%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
普通作業員	35.39%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.69%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	12.06%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャラン 40～0mm	18.87%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	4.13%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 間知・平・連節・緑化ブロック			B=1 RC-40		

施工単価表

頁0 -0036

胴込・裏込材(碎石)
 間知・平・連節・緑化ブロック

RC-40

SPK25040046

單第0 -0012 表

1

m3 当り

機械構成比: 9.31% 勞務構成比:

67.69%

材料構成比: 23.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

7,183.40000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0037

1号天端コンクリート
18-8-40BB

V000000200

單第0 -0013 表

10 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0038

現場打天端コンクリート

SPK25040053

単第0 -0014 表

18-8-40BB

一般養生

1

m3 当り

機械構成比: 2.43%

労務構成比:

63.99%

材料構成比: 33.58%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

65,822.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014	2.43%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
型わく工	21.93%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	15.12%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	10.73%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	7.30%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	32.10%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.48%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		E9999

施工単価表

頁0 -0039

現場打天端コンクリート

SPK25040053

單第0 -0014 表

18-8-40BB

一般養生

1

m3 当り

機械構成比: 2.43%

勞務構成比：

63.99%

材料構成比: 33.58%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

65,822.00000

[illegible]

施工単価表

目地板		SPK25040118		単第0 -0015 表	
1工事当り使用量30m2未満		瀝青繊維質目地板t=10mm		1	
機械構成比: 0.00%		労務構成比: 64.40%		標準単価: 1	
		材料構成比: 35.60%		m2 当り	
		市場単価構成比: 0.00%		4,077.30000	
代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)
普通作業員		47.36%		普通作業員	備考
					RTPC00002
					RTPT00002
土木一般世話役		16.72%		土木一般世話役	
					RTPC00009
					RTPT00009
その他(労務)				その他(労務)	
					ER009
目地板				瀝青繊維質目地板	
瀝青繊維質板		35.60%		厚さ10mm	
厚10mm					TTPC00199
					TTPT00199
積算単価				積算単価	
					EP001
A=1 1工事当り使用量30m2未満				B=1 瀝青繊維質目地板t=10mm	

施工単価表

頁0 -0041

1号調整コンクリート
18-8-40BB

V000000300

單第0 -0016 表

10 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0042

コンクリート

SPK25040157

単第0 -0017 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.50%

労務構成比:

34.96%

材料構成比:

61.54%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

36,531.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014	3.31%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	10.07%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	9.38%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.04%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.40%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	59.80%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.65%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0043

コンクリート

SPK25040157

單第0 -0017 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.50% **勞務構成比:**

34.96%

材料構成比: 61.54%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

36,531.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0044

1号小口止工
B=300,H=2140

V000000400

單第0 -0018 表

1 箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0045

コンクリート

SPK25040157

単第0 -0019 表

小型構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.42%

労務構成比:

37.14%

材料構成比: 59.44%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

37,478.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014	3.23%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	10.97%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	9.81%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	7.69%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.24%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	57.74%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.61%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0046

コンクリート

SPK25040157

單第0 -0019 表

小型構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.42%

勞務構成比：

37.14%

材料構成比: 59.44%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

37,478.00000

[illegible]

施工単価表

型枠
一般型枠
機械構成比: 0.00%

SPK25040159

単第0 -0020 表

小型構造物
労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

1
標準単価:

m2 当り
9,147.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	44.28%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	30.82%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.86%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=2 小型構造物		

施工単価表

型枠
化粧型枠
機械構成比: 0.00%

SPK25040159

単第0 -0021 表

小型構造物
労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

1
標準単価: 12,441.00000

m2 当り
12,441.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	32.56%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	22.66%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	8.72%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=2 C=1 化粧型枠 -(全ての費用)			B=2 小型構造物		

施工単価表

頁0 -0049

5号小口止工
B=300,H=2130

V000000500

單第0 -0022 表

1 箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0050

14号小口止工
B=300,H=1950

V000000600

單第0 -0023 表

1 箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0051

1号間切工
B=300,H=1950

V000000700

單第0 -0024 表

1 箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0052

コンクリート
小型構造物 18-8-40BB
機械構成比: 0.00%

SPK25040157

単第0 -0025 表

1
標準単価:

人力打設
労務構成比: 41.15%

材料構成比: 58.85%

市場単価構成比: 0.00%

m3 当り
36,756.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	22.25%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.19%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	7.69%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	58.85%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=2 小型車割増有		

施工単価表

大型土のう製作・設置(BH設置)

SHD10003

単第0 -0026 表

頁0 -0053

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.294	人			1*0.294
特殊作業員	0.294	人			1*0.294
普通作業員	0.294	人			1*0.294
耐候性大型土のう(2.0t用) 丸型,径110cm×長110cm 短期仮設対応(1年),令和5年改定基準適合品	10.000	枚			
機-28_バックホウ運転(賃料) C付2.9t吊_山積0.45m3_後方超小型旋回型	0.294	日			単第0-0027 表
諸雑費	1	%			#09
*** 合計 ***	10	袋			
*** 単位当たり ***	1	袋			
A=4 耐候性(短期)大型土のう(R5改定基準適合品)			B=1 土砂の計上なし		

施工単価表

頁0 -0054

機-28_バックホウ運転(賃料)
C付2.9t吊_山積0.45m3_後方超小型旋回型

S9035

單第0 -0027 表

目 当り

[illegible]

施工単価表

人工張芝
張芝 幅100cm ワラ付
機械構成比: 0.00%

SPK25040033

単第0 -0028 表

1
標準単価:

m2 当り
761.95000

労務構成比: 63.35%

材料構成比: 36.65%

市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	45.05%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	18.30%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
張芝 幅100cm, ワラ付	36.65%		張芝 幅100cm ワラ付		TTPC00274 TTPT00274
積算単価			積算単価		EP001
A=1 張芝 幅100cm ワラ付					

施工単価表

頁0 -0056

基面整正

SPK25040017

單第0 -0029 表

1

m2 当り

機械構成比:	0.00%	勞務構成比:	100.00%	材料構成比:	0.00%	市場単価構成比:	0.00%	標準単価:	508.00000
--------	-------	--------	---------	--------	-------	----------	-------	-------	-----------

[illegible]

施工単価表

頁0 -0057

埋戻し
土砂

SPK25040020
上記以外(小規模)

単第0 -0030 表

1
標準単価:

m3 当り
4,063.80000

機械構成比: 8.87%

労務構成比: 87.15%

材料構成比: 3.98%

市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	8.27%		バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg	0.60%		タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	50.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.35%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.77%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.14%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.84%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1	上記以外(小規模) -(全ての費用)		B=1 土砂		

施工単価表

頁0 -0058

埋戻し
土砂

SPK25040020

單第0 -0030 表

上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 8.87%

勞務構成比：

87.15%

材料構成比: 3.98%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

4,063.80000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0059

下層路盤(歩道部)
全仕上り厚100mm 1層施工

SPK25040236

単第0 -0031 表

RC-40

1

2

当り

機械構成比: 5.00%

労務構成比: 75.15%

材料構成比: 19.85%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 857.31000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 山積0.09/平積0.07m3	2.99%		小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 山積0.09/平積0.07m3		MTPC00169 MTPT00169
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.78%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	27.03%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	15.84%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	15.70%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	13.01%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40～0mm	17.77%		再生クラッシャーラン RC-40 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPC00008 TTPT00352

施工単価表

頁0 -0060

下層路盤(歩道部)

全仕上り厚100mm 1層施工

機械構成比: 5.00%

労務構成比: 75.15%

材料構成比: 19.85%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 857.31000

SPK25040236

単第0 -0031 表

1 m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油,2〜4KL積載車給油	1.99%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 D=1 全仕上り厚(mm) -(全ての費用)			B=4 RC-40		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

コンクリート打設工		S1040011		単第0 -0032 表			
防草コンクリート Co厚さ70mm		18-8-20BB				100	m2 当り
名称・規格など		数量	単位	単価	金額	備考	
土木一般世話役		1.000	人				
普通作業員		3.200	人				
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)		8.470	m3				
レディーミクストコンクリート 小型車割増		8.470	m3				
諸雑費		3.0	%			#09	
*** 合計 ***		100	m2				
*** 単位当たり ***		1	m2				
A=1 C=1 F=70	施工幅 1.0m以下 - コンクリート厚さ(mm)			B=2 D=1 G=2	施工高さ -1.0m以上1.0m以下 18-8-20BB 小型車割増有		

施工単価表

頁0 -0062

養生工
防草コンクリート

S1040013

單第0 -0033 表

100

m2

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0063

床版設置工
T-2用

V000001100

單第0 -0034 表

重量1750kgを超え2000kg以下

10

枚 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0064

簡易床版 ゴム支承

V000001200

單第0 -0035 表

枚 当り

T-2

[illegible]

施工単価表

目地板		SPK25040118		単第0 -0036 表	
1工事当り使用量30m2未満		瀝青繊維質目地板t=20mm		1	
機械構成比: 0.00%		労務構成比: 64.40%		標準単価: 1	
		材料構成比: 35.60%		m2 当り	
		市場単価構成比: 0.00%		4,077.30000	
代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)
普通作業員		47.36%		普通作業員	備考
					RTPC00002
					RTPT00002
土木一般世話役		16.72%		土木一般世話役	
					RTPC00009
					RTPT00009
その他(労務)				その他(労務)	
					ER009
目地板				瀝青繊維質目地板	
瀝青繊維質板		35.60%		厚さ10mm	
厚20mm					TTPCD0150
					TTPT00199
積算単価				積算単価	
					EP001
A=1 1工事当り使用量30m2未満				B=6 瀝青繊維質目地板t=20mm	

施工単価表

頁0 -0066

床版下部工
(固定)

V000000900

單第0 -0037 表

1 箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0067

基礎碎石
碎石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下
機械構成比: 5.04% 労務構成比: 74.10% RC-40 SPK25040034 単第0 -0038 表 1 m2 当り
標準単価: 1,335.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックハウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1～3,2011,2014	5.01%		バックハウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	35.62%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	15.04%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	13.95%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	8.98%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40～0mm	16.17%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	4.66%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0068

基礎碎石

SPK25040034

單第0 -0038 表

碎石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下

RC-40

機械構成比: 5.04% 勞務構成比:

74.10%

材料構成比: 20.86%

市場単価構成比: 0.00%

1
標準単価：

m2 当り
1,335.60000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0069

床版下部工
(可動)

V000001000

單第0 -0039 表

1 箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0070

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)

SPK25040104

単第0 -0040 表

18-8-40BB

0.40m3を超え0.43m3以下

1

機械構成比: 0.08% 労務構成比:

86.33%

材料構成比: 13.59%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

箇所 当り

65,460.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックハウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	0.08%		バックハウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
型わく工	33.48%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	29.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.24%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.03%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	13.27%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.07%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0071

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)

SPK25040104

單第0 -0040 表

18-8-40BB

0.40m³を超え0.43m³以下

1

箇所 当り

機械構成比: 0.08% 労務構成比:

86.33%

材料構成比: 13.59%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

65,460.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0072

蓋版
材料別途 40 ≥ 重量

SDT00017

單第0 -0041 表

枚 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0073

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)

SPK25040104

単第0 -0042 表

18-8-40BB

0.36m3を超え0.38m3以下

1

機械構成比: 0.08% 労務構成比:

86.77%

材料構成比: 13.15%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

箇所 当り

60,417.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックハウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	0.08%		バックハウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
型わく工	33.81%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	29.10%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.26%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	1.97%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	12.82%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.07%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0074

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)

SPK25040104

單第0 -0042 表

18-8-40BB

0.36m³を超え0.38m³以下

1

箇所 当り

機械構成比: 0.08%

勞務構成比：

86.77%

材料構成比: 13.15%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

60,417.000000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0075

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)

SPK25040104

単第0 -0043 表

18-8-40BB

0.34m3を超え0.36m3以下

1

機械構成比: 0.08% 労務構成比:

87.00%

材料構成比: 12.92%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

箇所 当り

58,178.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックハウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	0.08%		バックハウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
型わく工	33.97%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	29.13%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.27%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	1.95%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	12.59%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.07%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0076

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)

SPK25040104

單第0 -0043 表

18-8-40BB

0.34m³を超え0.36m³以下

1

箇所 当り

機械構成比: 0.08% **勞務構成比:**

87.00%

材料構成比: 12.92%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

58,178.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0077

田面排水工
H=800

V000000800

單第0 -0044 表

1

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

コンクリート分水槽据付工
50kg≦W≦80kg

V000000801

単第0 -0045 表

1

基 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	0.09	日			
雑材料	6	%			#09
運転手(特殊)	0.07	人			
普通作業員	0.01	人			
土木一般世話役	0.00	人			
特殊作業員	0.00	人			
雑材料	6	%			#08
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.05	L			
雑材料	6	%			#07
*** 単位当たり ***	1	基			

施工単価表

暗渠排水管
据付 直管 200～400mm
機械構成比: 0.00%

SPK25040093
硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径350mm
労務構成比: 16.42%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0046 表

1
標準単価: 5,064.10000

m 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	11.53%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.89%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
薄肉管(VU)(JISK6741)PE 呼び径350(370×10.5)	83.58%		暗渠排水管 直管 呼び径300mm ポリエチレン吸水管		TTPCD0408 TTPT00189
積算単価			積算単価		E9999
A=1 据付 C=2 200～400mm G=1 -			B=1 直管 D=69 硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径350mm I=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0080

暗渠排水管

据付 直管 50～150mm

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

SPK25040093
硬質ポリ塩化ビニル管 VP 呼び径100mm

51.18% 材料構成比: 48.82%

単第0 -0047 表

1 m 当り
標準単価: 837.85000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	36.39%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	14.79%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
一般管(VP)(JISK6741)PE 呼び径100(114×6.6) 参考質量3.409kg/m	48.82%		暗渠排水管 直管 呼び径75mm ポリエチレン吸水管		TTPCD0394 TTPT00188
積算単価			積算単価		E9999
A=1 据付 C=1 50～150mm G=1 -			B=1 直管 D=54 硬質ポリ塩化ビニル管 VP 呼び径100mm I=1 -(全ての費用)		

施工単価表

暗渠排水管
据付 直管 50～150mm
機械構成比: 0.00% 労務構成比: 51.18%
SPK25040093
硬質ポリ塩化ビニル管 VP 呼び径150mm
材料構成比: 48.82%
市場単価構成比: 0.00%
標準単価: 837.85000
1 m 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	36.39%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	14.79%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
一般管(VP)(JISK6741)PE 呼び径150(165×8.9) 参考質量6.701kg/m	48.82%		暗渠排水管 直管 呼び径75mm ポリエチレン吸水管		TTPCD0396 TTPT00188
積算単価			積算単価		E9999
A=1 据付 C=1 50～150mm G=1 -			B=1 直管 D=56 硬質ポリ塩化ビニル管 VP 呼び径150mm I=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0082

暗渠排水管
据付 直管 200～400mm
機械構成比: 0.00%

SPK25040093
硬質ポリ塩化ビニル管 VP 呼び径300mm
労務構成比: 16.42%

材料構成比: 83.58%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0049 表

1
標準単価:

m 当り
5,064.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	11.53%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.89%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
一般管(VP)(JISK6741)PE 呼び径300(318×15.1) 参考質量21.962kg/m	83.58%		暗渠排水管 直管 呼び径300mm ポリエチレン吸水管		TTPCD0398 TTPT00189
積算単価			積算単価		E9999
A=1 据付 C=2 200～400mm G=1 -			B=1 直管 D=65 硬質ポリ塩化ビニル管 VP 呼び径300mm I=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0083

構造物とりこわし工(無筋構造物)

SDT00031

單第0 -0050 表

機械施工

m3

当り

[illegible]

施工単価表

暗渠排水管

SPK25040093

単第0 -0051 表

撤去 直管 50～150mm

1 m 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 100.00% 材料構成比: 0.00% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 214.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	71.09%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	28.91%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
積算単価			積算単価		E9999
A=2 撤去 C=1 50～150mm			B=1 直管 I=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0085

殻運搬
Co(無筋)構造物とりこわし
機械構成比: 40.77% 労務構成比: 44.82% 材料構成比: 14.41% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040155
DID区間無し 運搬距離5.7km以下(3.3km超)

単第0 -0052 表
1
標準単価: 1,316.60000

m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	40.77%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	44.82%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.41%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=25 運搬距離5.7km以下(3.3km超)		

施工単価表

頁0 -0086

敷鉄板設置

S1050041

單第0 -0053 表

100

m2

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0087

機-28_バックホウ運転(賃料)
クレーン付2.9t吊_山積0.8m3

S9035

單第0 -0054 表

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0088

敷鉄板撤去

S1050043

單第0 -0055 表

100

m2

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0089

敷鉄板賃料

S1050029

單第0 -0056 表

$$\underline{22 \times 1524 \times 3048, 802 \text{kg/枚}}$$

貸貸期間94日

枚 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0090

路体(築堤)盛土
施工幅員2.5m以上4.0m未満
機械構成比: 15.30%

SPK25040004

単第0 -0057 表

1
標準単価: m3 当り
857.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.28m3(平積0.2) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	8.01%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00054 KTPT00054
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	7.29%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
運転手(特殊)	67.28%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	8.88%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	8.54%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 施工幅員2.5m以上4.0m未満					

施工単価表

頁0 -0091

土砂等運搬
小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)
機械構成比: 26.52% 労務構成比: 61.90% 材料構成比: 11.58% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040002
DID区間無し 距離7.5km以下(6.0km超)
礫質土

単第0 -0058 表
1
標準単価: 2,287.80000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	26.52%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	61.90%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	11.58%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=33 距離7.5km以下(6.0km超)			B=5 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

整地
敷均し(ルーズ)
機械構成比: 22.80% 労務構成比: 53.11% 材料構成比: 24.09% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040003
標準(10,000m3未満) 障害無し

単第0 -0059 表
1
標準単価: 126.79000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックハウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1〜3,2011,2014	22.80%		バックハウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
運転手(特殊)	53.11%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2〜4KL積載車給油	24.09%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 C=1 敷均し(ルーズ) 障害無し			B=1 標準(10,000m3未満)		

施工単価表

頁0 -0093

**大型土のう撤去
設置作業半径_6m以下**

S1050057

單第0 -0060 表

設置面高さ $-3\text{m} \leq H \leq 2\text{m}$

10

袋 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0094

機-28_バックホウ運転(賃料)
クレーン付2.9t吊_山積0.8m3

S9035

單第0 -0061 表

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0095

ポンプ設置・撤去

SHD10037

單第0 -0062 表

1

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0096

機-28_バックホウ運転(賃料)
クレーン付2.9t吊_山積0.8m3

S9035

單第0 -0063 表

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0097

ポンプ運転

S1050053

單第0 -0064 表

排水量_0以上120未満(m3/h)

全揚程_10m 作業時排水

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0098

建設用ポンプ(水中ポンプ)運転
口径200mm,揚程10m

S9000045

單第0 -0065 表

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0099

機-16_発動発電機運転
ディーゼル45kVA

S9469
排出ガス対策型3次基準

單第0 -0066 表

1 目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0100

暗渠排水管
据付・撤去 波状管 200～400mm
機械構成比: 0.00% 労務構成比: 11.39% 材料構成比: 88.61%
SPK25040093 ダブル 合成樹脂排水材 呼び径350mm

単第0 -0067 表
標準単価: 1 m 5,307.30000 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	7.89%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	3.50%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
合成樹脂排水材(高密度ポリエチレン管) <ダブル構造>内面平滑管(有孔・無孔) 呼び径350mm	88.61%		暗渠排水管 波状管 呼び径300mm 高密度ポリエチレン管(シングル構造)		TTPCD0261 TTPT00191
積算単価			積算単価		E9999
A=3 据付・撤去 C=2 200～400mm F=1 継手材料費要 H=0 現場の状況による材料損料率の率乗算			B=3 波状管 D=22 ダブル 合成樹脂排水材 呼び径350mm G=2 期間3ヶ月未満(損料率0.2) I=1 -(全ての費用)		
【管材料単価】 管材料単価(円) * (材料損料率 + (材料損料率 * 現場状況による材料損料率の率乗算))					

施工単価表

頁0 -0101

仮設材等(鋼矢板, H鋼, 覆工板, 敷鉄板等)運搬 S1000007
運搬距離 4.5km 製品長 12m以内

單第0 -0068 表

1 式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0102

基本運賃
運搬距離 4.5km

S1000009

單第0 -0069 表

製品長 12m以内 運搬質量 47t

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0103

積込み,取卸しに要する費用

S1000009

單第0 -0070 表

1

式 当り

[illegible]

工 事 数 量 総 括 表

(普通河川昭和川)

工事区分 (レベル1)	工 種 (レベル2)	種 別 (レベル3)	細 別 (レベル4)	規 格 (レベル5)		単位	計算数量	設計数量	摘 要
築堤・護岸	河川土工								
		掘削工	掘削(土砂)	礫混り土		m3	174.1	170	C(GF)
			掘削(土砂)	表土剥取	粘性土	m3	17.6	20	C(E)
		盛土工	路体(築堤) 盛土	W<2.5m		m3	21.3	20	B1(1)
		法面整形工	法面整形	盛土法面整形		m2	67.3	70	L'1
				切土法面整形 (背面部)		m2	182.0	180	L'3
		残土処理工	残土処理	礫混り土		m3	170.3	170	
				粘性土		m3	17.6	20	
	法覆護岸工	作業土工	床掘	礫混り土		m3	57.0	60	E(GF)
			埋戻	ルーズ		m3	28.1	30	Fu(L)
			基面整正			m2	43.9	40	K
		コンクリート ブロック工	現場打基礎 コンクリート			式	1.0	1	
			1号ブロック 基礎	H=250,B=430		m	104.87	105	
						m3	8.7	9	
			コンクリート ブロック積			式	1.0	1	
			1号ブロック積	控え350mm	裏コンt=0mm	m2	177.6	178	
			裏込砕石	RC-40		m3	83.9	84	
			目地材	t=10mm		m2	6.2	6	

工 事 数 量 総 括 表

(普通河川昭和川)

工事区分 (レベル1)	工 種 (レベル2)	種 別 (レベル3)	細 別 (レベル4)	規 格 (レベル5)	単位	計算数量	設計数量	摘 要
			天端 コンクリート		式	1.0	1	
			1号天端 コンクリート		m	102.47	102	
					m3	7.5	8	
			目地材	t=10mm	m2	0.8	0.8	
			調整 コンクリート		式	1.0	1	
			1号調整 コンクリート		m	104.87	105	
					m3	3.2	3	
		護岸付属物工	小口止工		式	1.0	1	
			1号小口止工	H=2.14m	箇所	1.0	1	
					m3	0.537	0.5	
			5号小口止工	H=2.13m	箇所	1.0	1	
					m3	0.534	0.5	
			14号小口止工	H=1.95m	箇所	2.0	2	
					m3	0.968	1	
			間切工		式	1.0	1	
			1号間切工	H=1.95m	箇所	2.0	2	
					m3	0.968	1	
			嵩上工		式	1.0	1	
			3号嵩上工		m	17.8	18	
			コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m3	0.2	0.2	
			型枠	小型構造物	m2	1.0	1	
			化粧型枠	小型構造物	m2	1.0	1	

工 事 数 量 総 括 表

(普通河川昭和川)

工事区分 (レベル1)	工 種 (レベル2)	種 別 (レベル3)	細 別 (レベル4)	規 格 (レベル5)		単位	計算数量	設計数量	摘 要
			すりつけ工			式	1.0	1	
			大型土のう袋			袋	10.0	10	
		植生工	人工張芝 (ワラ芝)	盛土部		m2	67.3	70	L1
	根固め工	作業土工	基面整正			m2	12.1	10	K
		底張工	1号底張工			m	53.4	53	
			コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$		m3	20.3	20	
			基礎 コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	t=100mm	m3	8.6	9	
			止水コン クリート			箇所	1.0	1	
			コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$		m3	0.3	0.3	
			型枠	小型構造物		m2	1.9	2	
	付帯道路工	作業土工	床掘	礫混り土		m3	1.2	1	E(GF)
			埋戻	W1<1m		m3	0.7	0.7	Fu(D)
			基面整正			m2	1.0	1	K
		コンクリート 舗装工	路盤工	RC-40	t=100mm	m2	32.1	32	W(GO)2
			コンクリート 舗装	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	t=70mm	m2	28.6	29	W(GO)1
			目地材	t=10mm		m2	0.2	0.2	
		床版工	1号床版	L4400× B1200×t150		箇所	1.0	1	T-2
	水路工	作業土工	床掘	礫混り土		m3	17.5	20	E(GF)
			埋戻	1m≤W1<4m	バックホウ 0.28m3区間	m3	15.2	20	Fu(C)
			基面整正			m2	2.6	3	K

工 事 数 量 総 括 表

(普通河川昭和川)

工事区分 (レベル1)	工 種 (レベル2)	種 別 (レベル3)	細 別 (レベル4)	規 格 (レベル5)		単位	計算数量	設計数量	摘 要
		集水樹工	1号集水樹	G2-B600- L600-H750		箇所	1.0	1	
			2号集水樹	G2-B500- L500-H700		箇所	1.0	1	
			3号集水樹	G2-B500- L500-H700		箇所	1.0	1	
			田面排水 ボックス	800		箇所	1.0	1	
		暗渠工	暗渠排水管	VUφ350		m	1.95	2	
				逆水防止弁	VUφ350用	個	1.0	1	
				VPφ100		m	0.80	0.8	
				VPφ150		m	1.40	1	
				VPφ300		m	5.00	5	
				逆水防止弁	VPφ300用	個	2.0	2	
	構造物 撤去工	構造物 取壊工	コンクリート 構造物取壊し	無筋 コンクリート		m3	92.4	92	C(GO)1
		排水構造物 撤去工	暗渠排水管 撤去	VPφ100		m	0.80	0.8	
			運搬処理工	(運搬)					
				無筋 コンクリート		m3	92.4	92	
				(処分)					
				無筋 コンクリート		t	217.1	217	

工 事 数 量 総 括 表

(普通河川昭和川)

工事区分 (レベル1)	工 種 (レベル2)	種 別 (レベル3)	細 別 (レベル4)	規 格 (レベル5)		単位	計算数量	設計数量	摘 要
	仮設工	工事用 道路工	(工事用道路3)						
			敷鉄板	W=3.0m	t=22mm	m	90.50	91	
				設置面積		m2	271.50	272	
				枚数		枚	58.45	59	
				重量		t	47.32	47	
			(工事用道路4)						
			盛土	W=3.5m		m3	2.5	3	
			購入土			m3	3.3	3	
			敷砂利	RC-40	t=10cm	m2	7.3	7	
						m3	0.7	0.7	
			掘削	工事用道路撤去		m3	3.2	3	
			土砂等運搬	ダンプトラック運搬		m3	3.2	3	
			残土等処分	砂質土		m3	3.2	3	
		土留・仮締切工							
			大型土のう	仮締切工		袋	1.0	1	
				購入土		m3	1.0	1	
				濁水処理工		袋	4.0	4	
				購入土		m3	4.0	4	
				撤去		袋	5.0	5	
						m3	5.0	5	
			残土処理	ダンプトラック 運搬		m3	4.2	4	
				残土処分		m3	4.2	4	
			締切排水工	水中ポンプ		箇所	1.0	1	
		架橋工	高密度 ポリエチレン管	φ 350	ダブル管	m	71.7	72	

土 量 配 分 表

発生土(流用可能土)

掘削	C(GF)	174.1m3
表土剥取	C(E)	17.6m3
合 計		191.7m3

(流用土)

$$23.7 \times 0.9 = 21.3\text{m}^3 \quad (\text{B1,B2})$$

(流用土)

$$0.0 \times 0.9 = 0.0\text{m}^3 \quad (\text{B(E)})$$

盛土

路体(築堤) 盛土	B1(1)	21.3m3
	B1(2)	
	B1(3)	
盛土(粘性土)	B(E)	
畦畔盛土	B2	
合 計		21.3m3

構造物土工

床掘	E(GF)	75.7m3
合 計		75.7m3

(流用土)

$$17.7 \times 0.9 = 15.9\text{m}^3$$

構造物土工

埋戻	Fu(B)	
	Fu(C)	15.2m3
	Fu(D)	0.7m3
合 計		15.9m3

残土処理

土砂	礫混り土	170.3m3
	粘性土	17.6m3
	砂質土 (仮設工)	7.4m3

(流用土)

$$38.1 \times 1.0 = 38.1\text{m}^3$$

埋戻	Fu(L)	28.1m3
すりつけ工	大型土のう	10.0m3
合 計		38.1m3

仮設工

工事用道路4	砂質土	仮設盛土	2.5m3 (購入土)
	碎石	W=2.5m	0.7m3
大型土のう	仮締切工	砂質土	1.0m3 (購入土)
	濁水処理工	砂質土	4.0m3 (購入土)

$$(2.5+0.7) \div 1.00 =$$

$$3.2\text{m}^3$$

$$(1.0+4.0) \div 1.20 =$$

$$4.2\text{m}^3$$

購入土	$(2.5) \times 1.33 + 1.0 + 4.0 =$	8.3m3
-----	-----------------------------------	-------

作業土工(床掘・埋戻)集計表

工種 細別		単位	河川土工	法覆護岸工		根固工	付帯道路工	水路工			合計
床掘	E(GF)	m3									
バックホウ 0.28m3		m3		57.0			1.2	17.5			75.7
埋戻	Fu(B)	m3									
バックホウ 0.28m3区間		m3									
埋戻	Fu(C)	m3									
バックホウ 0.28m3区間		m3						15.2			15.2
埋戻	Fu(D)	m3									
バックホウ 0.28m3区間		m3					0.7				0.7
埋戻	Fu(L)	m3									
バックホウ 0.28m3区間		m3		28.1							28.1

河川土工数量集計表

[illegible]

河川土工
掘削工(バックホウ 0.28m3)

各種数量計算書

測 点	距 離	掘削(土砂) C(GF)			掘削(表土剥取) C(E)						摘 要
		断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	
NO.0	-	2.7			0.0						
BC.1	0.8	1.6	2.15	1.7	0.0	0.00	0.0				
SP.1	6.8	2.4	2.00	13.6	0.2	0.10	0.7				
EC.1(BC.2)	6.8	2.2	2.30	15.6	0.5	0.35	2.4				
NO.1	5.3	1.9	2.05	10.9	0.4	0.45	2.4				
SP.2	2.2	1.9	1.90	4.2	0.6	0.50	1.1				
EC.2	6.5	3.9	2.90	18.9	0.3	0.45	2.9				
NO.2	11.3	3.3	3.60	40.7	0.2	0.25	2.8				
BC.3	13.7	4.2	3.75	51.4	0.4	0.30	4.1				
		5.7			0.4						
	3.0	5.7	5.70	17.1	0.4	0.40	1.2				
小計	56.4			174.1			17.6				
合計	56.4			174.1			17.6				

河川土工
盛土工

各種数量計算書

測 点	距 離	路体盛土(W<2.5m) B1(1)			路体盛土(2.5m≦W<4.0m) B1(2)			路体盛土(4.0m≦W) B1(3)			摘 要
		断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	
NO.0	-	0.1									
BC.1	0.8	0.2	0.15	0.1							
SP.1	6.8	0.3	0.25	1.7							
EC.1(BC.2)	6.8	0.3	0.30	2.0							
NO.1	5.3	0.5	0.40	2.1							
SP.2	2.2	0.7	0.60	1.3							
EC.2	6.5	0.6	0.65	4.2							
NO.2	11.3	0.3	0.45	5.1							
BC.3	13.7	0.4	0.35	4.8							
小計	53.4			21.3							
合計	53.4			21.3							

河川土工
法面整形工(左岸側)

[illegible]

河川土工
法面整形工(左岸側)

各種数量計算書

測 点	距 離	盛土法面整形 L'1									摘 要
		断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	
NO.1+11.9	-	0.0									
	0.5	0.8	0.40	0.2							
	0.3	0.7	0.75	0.2							
	1.2	0.0	0.35	0.4							
小計	2.0			0.8							
NO.1+12.7	-	0.0									
	0.5	0.3	0.15	0.1							
	1.3	0.0	0.15	0.2							
小計	1.8			0.3							
進入路部											
計	3.8			1.1							
左岸側 合計	54.8			27.2							

河川土工
法面整形工(右岸側)

[illegible]

河川土工
法面整形工(右岸側)

各種数量計算書

測 点	距 離	盛土法面整形 L'1									摘 要
		断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	
進入路部											
NO.0+11.5	-	0.8									
	0.4	0.8	0.80	0.3							
	-	0.0									
	0.5	0.7	0.35	0.2							
	0.5	0.6	0.65	0.3							
小計	1.4			0.8							
NO.0+13.6	-	0.6									
	0.7	0.5	0.55	0.4							
	1.4	0.3	0.40	0.6							
	0.5	0.2	0.25	0.1							
小計	2.6			1.1							
進入路部											
計	4.0			1.9							
右岸側 合計	56.2			40.1							

河川土工
法面整形工(左岸側)

各種数量計算書

測 点	距 離	切土法面整形(背面部) L'3									摘 要
		断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	
(NO.0+0.45)	—	2.1									
BC.1	0.7	0.8	1.45	1.0							
SP.1	6.0	1.6	1.20	7.2							
EC.1(BC.2)	6.0	1.5	1.55	9.3							
NO.1	5.6	1.4	1.45	8.1							
SP.2	2.4	1.4	1.40	3.4							
EC.2	7.0	1.9	1.65	11.6							
NO.2	11.3	1.9	1.90	21.5							
BC.3	13.7	1.5	1.70	23.3							
小計	52.7			85.4							
合計	52.7			85.4							

河川土工
法面整形工(右岸側)

各種数量計算書

測 点	距 離	切土法面整形(背面部) L'3									摘 要
		断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	
(NO0+0.30)	—	2.1									
BC.1	0.9	2.1	2.10	1.9							
SP.1	7.5	1.9	2.00	15.0							
EC.1(BC.2)	7.5	0.9	1.40	10.5							
NO.1	5.1	1.6	1.25	6.4							
SP.2	2.1	1.9	1.75	3.7							
EC.2	6.1	1.9	1.90	11.6							
NO.2	11.3	1.9	1.90	21.5							
BC.3	13.7	1.9	1.90	26.0							
小計	54.2			96.6							
合計	54.2			96.6							

法 覆 護 岸 工 数 量 集 計 表

種 別	細 別	規 格	単位	数 量			摘 要
				左岸側	右岸側	合 計	
作業土工	床掘	礫混り土	m3	29.7	27.3	57.0	バックホウ0.28m3
	埋戻	ルーズ	m3	9.9	18.2	28.1	バックホウ0.28m3区間
	基面整正		m2	22.2	21.7	43.9	バックホウ0.28m3区間
コンクリートブロック工	現場打基礎コンクリート		式			1.0	
	1号ブロック基礎	H=250, B=430	m	51.94	52.93	104.87	0.828/10.0×104.87=8.7m3
	コンクリートブロック積		式			1.0	
	1号ブロック積	控え350mm, 裏コンt=0mm	m2	87.6	90.0	177.6	
	裏込砕石	RC-40	m3	41.4	42.5	83.9	
	目地材	t=10mm	m2	3.1	3.1	6.2	
	天端コンクリート		式			1.0	
	1号天端コンクリート		m	50.34	52.13	102.47	0.732/10.0×102.47=7.5m3
	目地材	t=10mm	m2	0.4	0.4	0.8	
	調整コンクリート		式			1.0	
	1号調整コンクリート		m	51.54	53.33	104.87	0.306/10.0×104.87=3.2m3
護岸付属物工	小口止工		式			1.0	
	1号小口止工	H=2.14m	箇所	0.0	1.0	1.0	0.537×1=0.537m3
	5号小口止工	H=2.13m	箇所	1.0	0.0	1.0	0.534×1=0.534m3
	14号小口止工	H=1.95m	箇所	1.0	1.0	2.0	0.484×2=0.968m3
	間切工		式			1.0	
	1号間切工	H=1.95m	箇所	1.0	1.0	2.0	0.484×2=0.968m3

[illegible]

作業土工
左岸側(バックホウ0.28m3)

各種数量計算書

測 点	距 離	床掘 E(GF)			埋戻 Fu(C)			埋戻 Fu(L)			摘 要
		断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	
(1号ブロック積) (NO.0+0.45)	-	0.7						0.1			
BC.1	0.7	0.3	0.50	0.4				0.4	0.25	0.2	
SP.1	6.3	0.5	0.40	2.5				0.3	0.35	2.2	
EC.1(BC.2)	6.3	0.9	0.70	4.4				0.1	0.20	1.3	
NO.1	5.5	0.6	0.75	4.1				0.2	0.15	0.8	
SP.2	2.3	0.5	0.55	1.3				0.3	0.25	0.6	
EC.2	6.8	0.6	0.55	3.7				0.2	0.25	1.7	
NO.2	11.3	0.3	0.45	5.1				0.1	0.15	1.7	
BC.3	13.7	0.9	0.60	8.2				0.1	0.10	1.4	
小計	52.9			29.7						9.9	
合計	52.9			29.7			0.0			9.9	

作業土工
左岸側(バックホウ0.28m3)

各種数量計算書

測 点	距 離	基面整正 K									摘 要
		断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	
(1号ブロック積) (NO.0+0.45)	-	0.6									
BC.1	0.7	0.6	0.60	0.4							
SP.1	6.3	0.4	0.50	3.2							
EC.1(BC.2)	6.3	0.6	0.50	3.2							
NO.1	5.5	0.6	0.60	3.3							
SP.2	2.3	0.4	0.50	1.2							
EC.2	6.8	0.6	0.50	3.4							
NO.2	11.3	0.0	0.30	3.4							
BC.3	13.7	0.6	0.30	4.1							
小計	52.9			22.2							
合計	52.9			22.2							

作業土工
右岸側(バックホウ0.28m3)

各種数量計算書

測 点	距 離	床掘 E(GF)			埋戻 Fu(C)			埋戻 Fu(L)			摘 要
		断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	
(1号ブロック積) (NO.0+0.30)	-	0.8						0.1			
BC.1	0.9	0.8	0.80	0.7				0.1	0.10	0.1	
SP.1	7.3	0.4	0.60	4.4				0.3	0.20	1.5	
EC.1(BC.2)	7.3	0.0	0.20	1.5				1.1	0.70	5.1	
NO.1	5.1	0.2	0.10	0.5				0.3	0.70	3.6	
SP.2	2.1	0.2	0.20	0.4				0.2	0.25	0.5	
EC.2	6.2	0.8	0.50	3.1				0.2	0.20	1.2	
NO.2	11.3	0.7	0.75	8.5				0.3	0.25	2.8	
BC.3	13.7	0.5	0.60	8.2				0.2	0.25	3.4	
小計	53.9			27.3						18.2	
合計	53.9			27.3			0.0			18.2	

作業土工
右岸側(バックホウ0.28m3)

各種数量計算書

測 点	距 離	基面整正 K									摘 要
		断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	
(1号ブロック積) (NO.0+0.30)	-	0.6									
BC.1	0.9	0.6	0.60	0.5							
SP.1	7.3	0.2	0.40	2.9							
EC.1(BC.2)	7.3	0.0	0.10	0.7							
NO.1	5.1	0.2	0.10	0.5							
SP.2	2.1	0.0	0.10	0.2							
EC.2	6.2	0.6	0.30	1.9							
NO.2	11.3	0.6	0.60	6.8							
BC.3	13.7	0.6	0.60	8.2							
小計	53.9			21.7							
合計	53.9			21.7							

コンクリートブロック工
1号ブロック積(左岸側)

各種数量計算書

測 点	距 離	1号ブロック積			裏込砕石			H			摘 要
		断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	
(NO.0+0.75)	-	1.99			0.9			1.78			
BC.1	0.41	1.98	1.99	0.8	0.9	0.90	0.4	1.77	1.78	0.7	
SP.1	6.01	1.79	1.89	11.4	0.8	0.85	5.1	1.60	1.69	10.2	
EC.1(BC.2)	6.03	1.79	1.79	10.8	0.8	0.80	4.8	1.60	1.60	9.6	
NO.1	5.62	1.79	1.79	10.1	0.8	0.80	4.5	1.60	1.60	9.0	
SP.2	2.35	1.79	1.79	4.2	0.8	0.80	1.9	1.60	1.60	3.8	
EC.2	6.96	1.79	1.79	12.5	0.8	0.80	5.6	1.60	1.60	11.1	
NO.2	10.96	1.79	1.79	19.6	0.8	0.80	8.8	1.60	1.60	17.5	
(BC.3)	13.41	1.79	1.79	24.0	0.8	0.80	10.7	1.60	1.60	21.5	
天端Co控除		-0.11	-0.11	-5.7				0.10			天端Co延長 51.54
1号床版控除				-0.1			-0.4				
小計	51.75			87.6			41.4			83.4	
	51.75			87.6			41.4			83.4	

目地材数量
裏コン= 0
ブロック積平均SL(m)
SL= 87.6÷51.75
= 1.69

ブロック勾配 1: 0.5
目地材設置枚数: N(箇所)(10m毎1箇所)
N= 51.75÷10.0-1
≒ 5

1箇所あたり設置面積A(m2)
A= (0.35+0)×1.69+(0.35+0)×((0.35+0)×0.5)÷2
= 0.62

目地材数量(m2)
= 0.62×5
= 3.1

コンクリートブロック工
1号ブロック積(左岸側)

各種数量計算書

測 点	距 離	1号天端コンクリート			1号調整コンクリート			1号ブロック基礎			摘 要
				延 長			延 長			延 長	
(NO.0+0.75)	-										
BC.1	0.41			0.41			0.41			0.41	
SP.1	6.01			5.77			5.77			6.25	
EC.1(BC.2)	6.03			5.80			5.80			6.25	
NO.1	5.62			5.71			5.71			5.53	
SP.2	2.35			2.39			2.39			2.30	
EC.2	6.96			7.09			7.09			6.83	
NO.2	10.96			10.96			10.96			10.96	
(BC.3)	13.41			13.41			13.41			13.41	
1号床版控除				-1.20							
小計	51.75			50.34			51.54			51.94	
	51.75			50.34			51.54			51.94	

目地材数量

天端幅 W1= 0.727
 W2= 0.737

天端厚 t= 0.100

天端コンクリート断面積A(m2)
A= (0.727+0.737)÷2×0.100
 = 0.07

目地材設置枚数:N(箇所)
N= 51.75÷10.0-1
 ≒ 5

目地材数量(m2)
 = 0.07×5
 = 0.4

コンクリートブロック工
1号ブロック積(右岸側)

各種数量計算書

測 点	距 離	1号ブロック積			裏込碎石			H			摘 要
		断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	
(NO.0+0.6)	-	2.00			0.9			1.79			
BC.1	0.56	1.98	1.99	1.1	0.9	0.90	0.5	1.77	1.78	1.0	
SP.1	7.50	1.79	1.89	14.2	0.8	0.85	6.4	1.60	1.69	12.7	
EC.1(BC.2)	7.49	1.79	1.79	13.4	0.8	0.80	6.0	1.60	1.60	12.0	
NO.1	5.06	1.79	1.79	9.1	0.8	0.80	4.0	1.60	1.60	8.1	
SP.2	2.06	1.79	1.79	3.7	0.8	0.80	1.6	1.60	1.60	3.3	
EC.2	6.11	1.79	1.79	10.9	0.8	0.80	4.9	1.60	1.60	9.8	
NO.2	10.96	1.79	1.79	19.6	0.8	0.80	8.8	1.60	1.60	17.5	
(BC.3)	13.41	1.79	1.79	24.0	0.8	0.80	10.7	1.60	1.60	21.5	
天端Co控除		-0.11	-0.11	-5.9				0.10			天端Co延長 53.33
1号床版控除				-0.1			-0.4				
小計	53.15			90.0			42.5			85.9	
合計	53.15			90.0			42.5			85.9	

目地材数量
裏コン= 0
ブロック積平均SL(m)
SL= 90.0÷53.15
= 1.69

ブロック勾配 1: 0.5
目地材設置枚数:N(箇所)(10m毎1箇所)
N= 53.15÷10.0-1
≒ 5

1箇所あたり設置面積A(m2)
A= (0.35+0)×1.69+(0.35+0)×((0.35+0)×0.5)÷2
= 0.62

目地材数量(m2)
= 0.62×5
= 3.1

コンクリートブロック工
1号ブロック積(右岸側)

目地材数量	
天端幅	$W1= 0.727$ $W2= 0.737$
天端厚	$t= 0.100$
天端コンクリート断面積A(m2)	目地材設置枚数:N(箇所)
$A= (0.727+0.737) \div 2 \times 0.100$ $= 0.07$	$N= 53.15 \div 10.0 - 1$ $= 5$
目地材数量(m2)	
$= 0.07 \times 5$ $= 0.4$	

各種構造物集計表								
護岸付属物工								
測点	1号小口止工		5号小口止工		14号小口止工		1号間切工	
	左岸側	右岸側	左岸側	右岸側	左岸側	右岸側	左岸側	右岸側
NO.0								
BC.1		1.0	1.0					
SP.1								
EC.1(BC.2)								
NO.1								
SP.2								
EC.2							1.0	1.0
NO.2								
BC.3					1.0	1.0		
合計	0.0	1.0	1.0	0.0	1.0	1.0	1.0	1.0
左右合計	1.0		1.0		2.0		2.0	

護岸付属物工

護岸付属物工
3号嵩上工(右岸側)

測点	距離	H	コンクリート			型枠			化粧型枠			摘要
			断面	平均	数量	断面	平均	数量	断面	平均	数量	
	-	0.000	0.000			0.00			0.00			
BC.1	0.86	0.010	0.002	0.001	0.0	0.01	0.01	0.0	0.01	0.01	0.0	
SP.1	7.73	0.100	0.020	0.011	0.1	0.10	0.06	0.5	0.10	0.06	0.5	
EC.1(BC.2)	7.71	0.020	0.004	0.012	0.1	0.02	0.06	0.5	0.02	0.06	0.5	
	1.45	0.000	0.000	0.002	0.0	0.00	0.01	0.0	0.00	0.01	0.0	
	17.75				0.2			1.0			1.0	

すりつけ工
(大型土のう袋)

測点	距離	右岸			左岸						摘要
		断面	平均	数量	断面	平均	数量	断面	平均	数量	
BC.3	-	2.00			2.00						
	2.00	2.00	2.00	4.0	2.00	2.00	4.0				
	1.00	0.0	1.00	1.0	0.0	1.00	1.0				
小計	3.00			5.0			5.0				
合計	3.00			5.0 m ²	m ²		5.0 m ²	m ²			
(大型土のう)				5 袋	袋		5 袋	袋			1袋= 1.08 × 1.10

植生工
(左岸側)

各種数量計算書

測 点	距 離	人工張芝 L1									摘 要
		断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	
進入路部											
NO.1+11.9	－	0.0									
	0.5	0.8	0.40	0.2							
	0.3	0.7	0.75	0.2							
	1.2	0.0	0.35	0.4							
小計	2.0			0.8							
NO.1+12.7	－	0.0									
	0.5	0.3	0.15	0.1							
	1.3	0.0	0.15	0.2							
小計	1.8			0.3							
進入路部											
計	3.8			1.1							
左岸側 合計	54.8			27.2							

植生工
(右岸側)

各種数量計算書

測 点	距 離	人工張芝 L1									摘 要
		断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	
進入路部											
NO.0+11.5	－	0.8									
	0.4	0.8	0.80	0.3							
	－	0.0									
	0.5	0.7	0.35	0.2							
	0.5	0.6	0.65	0.3							
小計	1.4			0.8							
NO.0+13.6	－	0.6									
	0.7	0.5	0.55	0.4							
	1.4	0.3	0.40	0.6							
	0.5	0.2	0.25	0.1							
小計	2.6			1.1							
進入路部											
計	4.0			1.9							
右岸側 合計	56.2			40.1							

根 固 め 工 数 量 集 計 表									
-------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

[illegible]

作業土工
底張工(バックホウ 0.28m3)

各種数量計算書

測 点	距 離	基面整正 K									摘 要
		断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	
NO.0	-	0.6									
BC.1	1.2	0.6	0.60	0.7							
SP.1	6.8	0.0	0.30	2.0							
EC.1(BC2)	6.8	0.0	0.00	0.0							
NO.1	5.3	0.0	0.00	0.0							
SP.2	2.2	0.3	0.15	0.3							
EC.2	6.5	0.2	0.25	1.6							
NO.2	11.3	0.4	0.30	3.4							
BC.3	13.7	0.2	0.30	4.1							
小計	53.8			12.1							
合計	53.8			12.1							

底張工
1号底張工

測点	距離	コンクリート			基礎コンクリート						摘要
		断面	平均	数量	断面	平均	数量	断面	平均	数量	
NO.0	-	0.38			0.16						W=2.00
BC.1	1.16	0.38	0.38	0.4	0.16	0.16	0.2				2.00
SP.1	6.75	0.38	0.38	2.6	0.16	0.16	1.1				2.00
EC.1(BC2)	6.75	0.38	0.38	2.6	0.16	0.16	1.1				2.00
NO.1	5.34	0.38	0.38	2.0	0.16	0.16	0.9				2.00
SP.2	2.20	0.38	0.38	0.8	0.16	0.16	0.4				2.00
EC.2	6.54	0.38	0.38	2.5	0.16	0.16	1.0				2.00
NO.2	11.26	0.38	0.38	4.3	0.16	0.16	1.8				2.00
BC.3	13.41	0.38	0.38	5.1	0.16	0.16	2.1				2.00
小計	53.41			20.3			8.6				
								基礎コンクリート面積			
合計	53.41			20.3			8.6	A=8.6÷0.1=		86.0	

**底張工
止水コンクリート**

測点	距離	コンクリート			型枠						摘要
		断面	平均	数量	断面	平均	数量	断面	平均	数量	
	-	0.94									
BC.3	0.30	0.94	0.94	0.3	0.94 × 2 =		1.9				
小計	0.30	0.0		0.3			1.9				
合計	0.30			0.3			1.9				

付 帯 道 路 工 数 量 集 計 表

[illegible]

作業土工集計表(バックホウ 0.28m3)

名 称	数量		単位	10m当り・1ヶ所当り数量					数量										備 考
				床掘 E(GF)	埋戻			基面 整正 K	床掘 E(GF)		埋戻 Fu(B)		埋戻 Fu(C)		埋戻 Fu(D)		基面整正 K		
	左岸	右岸			Fu(B)	Fu(C)	Fu(D)		左岸	右岸	左岸	右岸	左岸	右岸	左岸	右岸			
現場打擁壁工																			
床版工																			
1号床版		1.0	箇所	1.2			0.7	1.0		1.2						0.7		1.0	

コンクリート舗装工
左岸側

各種数量計算書

測 点	距 離	表層(t=7cm) W(CO)1			路盤工(t=10cm) W(CO)2						摘 要
		断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	
	-	0.27			0.30						
BC.1	0.71	0.27	0.27	0.2	0.30	0.30	0.2				
SP.1	5.29	0.27	0.27	1.4	0.30	0.30	1.6				
EC.1(BC2)	5.31	0.27	0.27	1.4	0.30	0.30	1.6				
NO.1	5.89	0.27	0.27	1.6	0.30	0.30	1.8				
SP.2	2.48	0.27	0.27	0.7	0.30	0.30	0.7				
EC.2	7.37	0.27	0.27	2.0	0.30	0.30	2.2				
NO.2	11.26	0.27	0.27	3.0	0.30	0.30	3.4				
BC.3	13.71	0.27	0.27	3.7	0.30	0.30	4.1				
小計	52.02			14.0			15.6				
左岸側 合計	52.02			14.0			15.6				

目地材数量

平均断面積A(m2)
A= 14.0÷52.02×0.070
= 0.02

目地材数量(m2)
= 0.02×5
= 0.1

Co厚 t= 0.070

目地材設置枚数:N(箇所)
N= 52.02÷10.0-1
≒ 5

コンクリート舗装工
右岸側

各種数量計算書

測 点	距 離	表層(t=7cm) W(CO)1			路盤工(t=10cm) W(CO)2						摘 要
		断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	
	-	0.27			0.30						
BC.1	0.86	0.27	0.27	0.2	0.30	0.30	0.3				
SP.1	8.20	0.27	0.27	2.2	0.30	0.30	2.5				
EC.1(BC2)	8.19	0.27	0.27	2.2	0.30	0.30	2.5				
NO.1	4.78	0.27	0.27	1.3	0.30	0.30	1.4				
SP.2	1.92	0.27	0.27	0.5	0.30	0.30	0.6				
EC.2	5.70	0.27	0.27	1.5	0.30	0.30	1.7				
NO.2	11.26	0.27	0.27	3.0	0.30	0.30	3.4				
BC.3	13.71	0.27	0.27	3.7	0.30	0.30	4.1				
小計	54.62			14.6			16.5				
右岸側 合計	54.62			14.6			16.5				

目地材数量

平均断面積A(m2)
A= 14.6÷54.62×0.070
= 0.02

目地材数量(m2)
= 0.02×5
= 0.1

Co厚 t= 0.070

目地材設置枚数:N(箇所)
N= 54.62÷10.0-1
≒ 5

各種構造物集計表

測 点	1号床版			
NO.0				
BC.1				
SP.1				
EC.1(BC.2)				
NO.1				
SP.2				
EC.2				
NO.2				
BC.3	1.00			
合計	1.00			

水 路 工 数 量 集 計 表

[illegible]

作業土工集計表(バックホウ 0.28m3)

[illegible]

集水枋工

測点	1号集水桝		2号集水桝		3号集水桝		田面排水ボックス	
	左岸側	右岸側	左岸側	右岸側	左岸側	右岸側	左岸側	右岸側
NO.0								
BC.1	1.0							
SP.1								
EC.1(BC.2)								
NO.1								
SP.2								
EC.2								
NO.2			1.0					
BC.3						1.0	1.0	
合計	1.0	0.0	1.0	0.0	0.0	1.0	1.0	0.0
左右合計	1.0		1.0		1.0		1.0	

暗渠工

測 点	VU φ 350		逆水防止弁 (VU φ 350用)					
	左岸側	右岸側	左岸側	右岸側	左岸側	右岸側	左岸側	右岸側
NO.0								
BC.1	1.95		1.0					
SP.1								
EC.1(BC.2)								
NO.1								
SP.2								
EC.2								
NO.2								
BC.3								
合計	1.95	0.00	1.00	0.00				
左右合計	1.95		1.00					

各種構造物集計表

暗渠工

測 点	VP φ 100		VP φ 150		VP φ 300		逆水防止弁 (VP φ 300用)	
	左岸側	右岸側	左岸側	右岸側	左岸側	右岸側	左岸側	右岸側
NO.0								
BC.1	0.80							
SP.1								
EC.1(BC.2)								
NO.1								
SP.2								
EC.2								
NO.2					3.00		1.0	
BC.3			1.40			2.00		1.0
合計	0.80	0.00	1.40	0.00	3.00	2.00	1.00	1.00
左右合計	0.80		1.40		5.00		2.00	

構 造 物 撤 去 工 数 量 集 計 表

[illegible]

各種数量計算書											
構造物取壊し工(左岸側)											
測 点	距 離	コンクリート取壊し(無筋) C(CO)1									摘 要
		断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	
		1.2									
BC.1	0.70	1.2	1.20	0.8							
	3.80	1.2	1.20	4.6							
小 計	4.50			5.4							
		0.8									
SP.1	2.30	0.8	0.80	1.8							
EC.1(BC2)	6.70	0.9	0.85	5.7							
	0.20	0.9	0.90	0.2							
小 計	9.20			7.7							
		1.2									
NO.1	5.10	1.2	1.20	6.1							
SP.2	2.20	1.3	1.25	2.8							
	3.40	1.3	1.30	4.4							
小 計	10.70			13.3							
		1.0									
EC.2	3.30	1.0	1.00	3.3							
NO.2	11.30	1.2	1.10	12.4							
	5.40	1.3	1.25	6.8							
小 計	20.00			22.5							
		1.3									
BC.3	0.30	1.3	1.30	0.4							
	3.00	1.3	1.30	3.9							
小 計	3.30			4.3							
合 計	47.70			53.2							

各種数量計算書											
構造物取壊し工(中央部)											
測 点	距 離	コンクリート取壊し(無筋) C(CO)1									摘 要
		断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	
		0.2									
NO.1	0.80	0.2	0.20	0.2							
SP.2	2.20	0.2	0.20	0.4							
EC.2	6.50	0.1	0.15	1.0							
NO.2	11.30	0.2	0.15	1.7							
	5.20	0.2	0.20	1.0							
小 計	26.00			4.3							
		0.2									
BC.3	0.70	0.2	0.20	0.1							
		0.2									
	3.00	0.2	0.20	0.6							
小 計	3.70			0.7							
合 計	29.70			5.0							

各種数量計算書											
構造物取壊し工(右岸側)											
測 点	距 離	コンクリート取壊し(無筋) C(CO)1									摘 要
		断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	
		1.3									
SP.1	2.00	1.3	1.30	2.6							
EC.1(BC2)	7.50	1.5	1.40	10.5							
NO.1	5.10	1.3	1.40	7.1							
SP.2	2.10	1.2	1.25	2.6							
	5.30	1.2	1.20	6.4							
小 計	22.00			29.2							
		0.9									
NO.2	4.00	0.9	0.90	3.6							
	3.10	0.0	0.45	1.4							
小 計	7.10			5.0							
合 計	29.10			34.2							

[illegible]

排水構造物撤去工

[illegible]

仮設工数量集計表

種 別	細 別	規 格	単位	数 量			摘 要
				左岸側	右岸側	合 計	
工事用道路工	(工事用道路3)						
	敷鉄板	W=3.0m t=22mm	m	90.50		90.5	
		設置面積	m ²	271.50		271.5	90.50×3.00
		枚数	枚	58.45		59	271.50÷(1.524×3.048)
		重量	t	47.32		47.32	59×0.802
	(工事用道路4)						
	盛土	W=3.5m	m ³	2.5		2.5	
	購入土		m ³	3.3		3.3	2.5×1.33
	敷砂利	RC-40 t=10cm	m ²	7.3		7.3	
			m ³	0.7		0.7	7.3×0.10
	掘削	工事用道路撤去	m ³	3.2		3.2	2.5+0.7
	残土処分	ダンプトラック運搬	m ³	3.2		3.2	
		残土処分	m ³	3.2		3.2	
土留・仮締切工							
	大型土のう	仮締切工	袋	1.0		1.0	
		購入土	m ³	1.0		1.0	
		濁水処理工	袋	4.0		4.0	
		購入土	m ³	4.0		4.0	
		撤去	袋	5.0		5.0	1.0+4.0
			m ³	5.0		5.0	
	残土処理	ダンプトラック運搬	m ³	4.2		4.2	5.0÷1.2
		残土処分	m ³	4.2		4.2	
	締切排水工	水中ポンプ	箇所	1.0		1.0	
	架橋工	高密度ポリエチレン管					
		ダブルφ350	m	71.7		71.7	シングル管の場合φ400

[illegible]

工事用道路

測 点	工事用道路3							
	左岸側	右岸側	左岸側	右岸側	左岸側	右岸側	左岸側	右岸側
①	27.10							
②	36.70							
③	26.70							
合計	90.50	0.00						

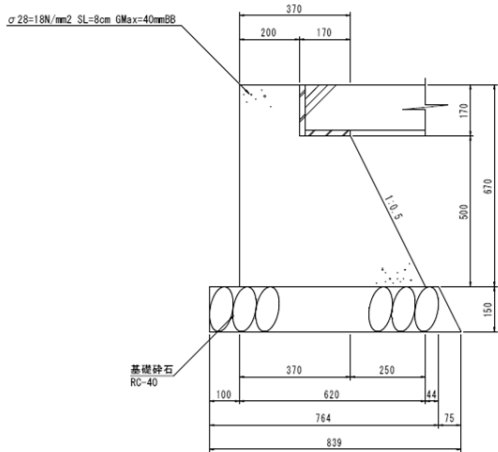
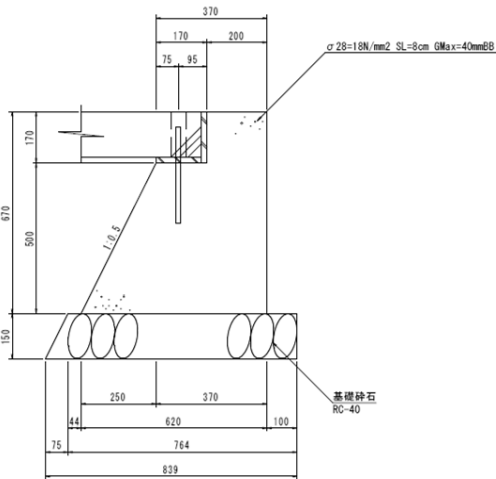
工事用道路工
工事用道路4

測 点	距 離	盛土 B			敷砂利 t=10cm						摘 要
		断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	
(左岸側)											
①		0.00			2.50						
	2.9	1.69	0.85	2.5	2.50	2.50	7.3				
小計	2.9			2.5			7.3				
合計	2.9			2.5			7.3				

土留・仮締切工

[illegible]

[illegible]

計第 - 表		1号床版(3/3)		1ヶ所当り	
橋座(可動) L=1.20m  橋座(固定) L=1.20m 					
種 別	規 格	計 算 式			数 量
(下部工)					
可動側					
コンクリート	18-8-40BB	$(0.170 \times 0.200 + (0.200 + 0.170 + 0.620) \times 1/2 \times 0.500) \times 1.200$			0.338 m3
型枠	小型	$(0.670 + 0.170 + 0.500 \times \sqrt{1^2 + 0.5^2}) \times 1.200 + (0.170 \times 0.200 + (0.200 + 0.170 + 0.620) \times 1/2 \times 0.500) \times 2$			2.24 m2
基礎砕石	RC-40 t=150mm	$(0.764 + 0.839) \times 1/2 \times 1.400$			1.12 m2
固定側					
コンクリート	18-8-40BB	$(0.170 \times 0.200 + (0.170 + 0.200 + 0.620) \times 1/2 \times 0.500) \times 1.200$			0.338 m3
アンカー筋	D16 SD345	$0.320 \times 1.56 \times 1$			0.499 kg
型枠	小型	$(0.670 + 0.170 + 0.500 \times \sqrt{1^2 + 0.5^2}) \times 1.200 + (0.170 \times 0.200 + (0.170 + 0.200 + 0.620) \times 1/2 \times 0.500) \times 2$			2.24 m2
基礎砕石	RC-40 t=150mm	$(0.764 + 0.839) \times 1/2 \times 1.400$			1.12 m2